Offirio

EPSON

LP-7900/LP-9100

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

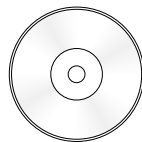
4105088-00
F04

マニュアルの構成

本製品には、次の4種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●はじめにお読みください
同梱品や保護材の情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

●スタートアップガイド（本書）
本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。
お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

●ユーザーズガイド
本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。

● プリンタ活用ガイド
知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから呼び出すことができる、プログラム形式でご提供しています。

マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、巻末の「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速めることができます。また、印刷ミスをなくすこともできます。そんなお得な情報を「活用ガイド」でご案内しています。

用紙を有効に使いたい
1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

印刷ミスをなくしたい
印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

拡大・縮小をプリンタでしたい
たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

文書とマークを重ねて印刷したい
ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください。

プリンタ活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

Windows

①CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。

Macintosh

①CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。また、本製品以外のプリンタの取扱説明書に基づいて本製品を操作したり印刷すると、故障や事故の原因になりますのでご注意ください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

記号	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

⚠警告

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

添付されている電源ケーブルを、他の機器で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

ET カートリッジを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。

こぼれたトナーは電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、内部に吸い込まれたトナーが電気接点の火花などにより粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本製品は重いので（約 20kg）、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から右側 10cm、左側 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

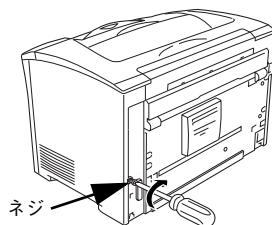
本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

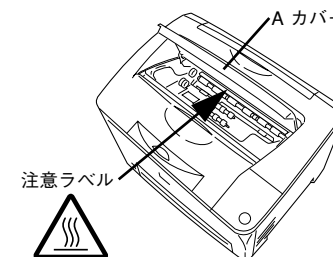
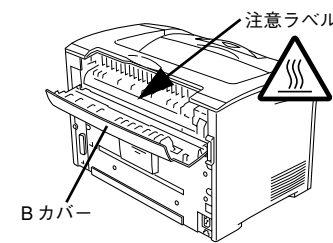
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは､必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。

オプション類を装着するときに、プリンタ本体の右カバーを一旦取り外し、再度取り付けたときは、右カバー固定用ネジは確実に締め付けてください。
ネジの締め付けが不十分だと、プリンタの移動や運搬時などに右カバーが外れてけがや損傷の危険があります。

オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

⚠注意

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中にプリンタのAカバーを開けてETカートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。
内部は高温（約200度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから40分以上必要です。

使用中にプリンタのBカバーを開けたときは、定着器部分に触れないでください。
内部は高温（約200度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから40分以上必要です。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。
下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

もくじ

本機の紹介

プリンタの準備

Windows でのセットアップと印刷手順

Macintosh でのセットアップと印刷手順

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

困ったときは

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語 *1 用語の説明を記載していることを示しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98 の画面を使用しています。

数値の表記について

本書では、寸法や重量などの数値を小数点以下で四捨五入しています。正確な数値については以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）368 ページ「プリンタの仕様」

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。

以下の手順で読み進めてください。

1 本機の概要を理解しましょう。
☞ 本書 6 ページ「本機の紹介」

2 プリンタ本体のセットアップをしましょう。
☞ 本書 10 ページ「プリンタの準備」
オプションを装着される方は、以下のページを参照して装着してください。
☞ 本書 23 ページ「オプションを装着する」

3 プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。
☞ Windows：本書 34 ページ「セットアップ」
☞ Macintosh：本書 45 ページ「セットアップ」

4 使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。
☞ 本書 51 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

5 日常操作の基本を知りましょう。
☞ Windows：本書 40 ページ「日常の操作」
☞ Macintosh：本書 48 ページ「日常の操作」
プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。
☞ 本書 78 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も併せてご覧ください。

本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●300/600dpiで印刷可能

高解像度の600dpi*1のほか、印刷スピードを速めることができる300dpiでの印刷が可能です。

*1 dpi：(dots per inch) 25.4mm（1インチ）あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP*1 モードや USB インターフェイス対応により25PPM（LP-7900）/30PPM*2（LP-9100）の印字速度を実現しています。

*1 ECP：(Extended Capability Port) パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。

*2 PPM = Pages Per Minute［1分間に印刷できる用紙（A4サイズ紙 / 連続印刷時）の枚数］

●USBインターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

●ネットワーク対応（オプション）

オプションのインターフェイスカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大305 × 508mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から5mmを除いた範囲）。また、オプションの手差しトレイ（型番：LPA3TT1）を装着すると、最大で297 × 900mmの長尺紙へ印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から5mmを除いた範囲）。このため、文字印刷だけでなく、CAD*1の出力まで広範囲な用途に対応しています。

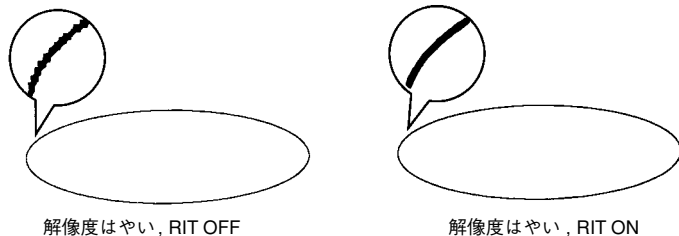
*1 CAD：(Computer Aided Design) コンピュータを使用した設計。

●両面印刷対応

オプションの両面印刷ユニット（型番：LPA3RU1）を装着することにより、自動両面印刷を実現します。

● RIT*1 機能による高品位な印刷

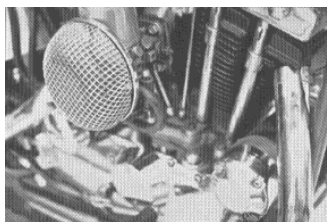
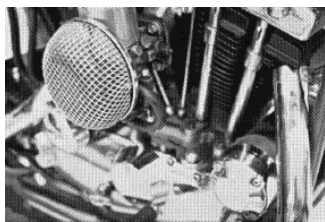
EPSON 独自の RIT（Resolution Improvement Technology）機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。
RIT を有効にしている場合と有効にしていない場合では、印刷結果が下図のように異なります。

*1 RIT：印刷時に走査線方向を 2400dpi、紙送り方向を600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。

解像度はやい , RIT OFF

解像度はやい , RIT ON

● PGI*1 機能による階調性豊かな印刷（Windows/Macintosh 対応）

EPSON 独自の PGI（Photo and Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［きれい］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。

*1 PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。

解像度はやい , PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）

解像度きれい , PGI 有効

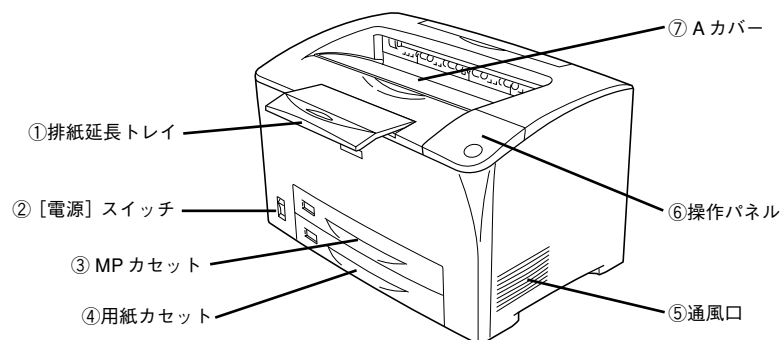
● 各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

環境基本仕様

項目		
消費電力	最大	920W
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収サイクル体制	使用済み ET カートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのET カートリッジの回収にご協力ください。使用済み ET カートリッジの回収方法については、新しい ET カートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書 85 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造停止後 6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造停止後 6 年	

各部の名称と働き

前面 / 右側面

①排紙延長トレイ
排紙された用紙を保持します。用紙サイズが B4 以上の紙に印刷するときに、引き出して使用します。

②［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源が入ります。「○」側を押すと電源が切れます。

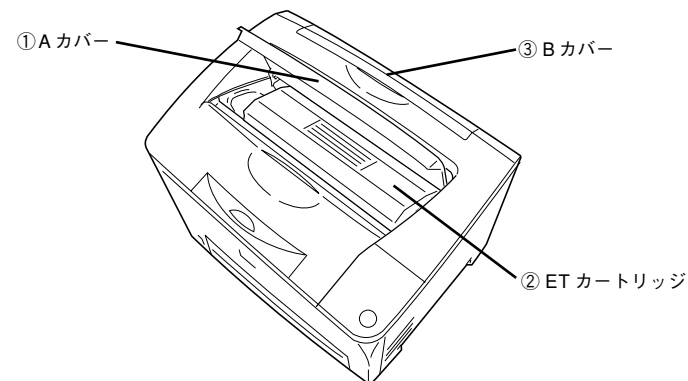
③MP カセット
標準で装備されている MP（Multi-Purpose）カセット（給紙装置）です。A4、B5 などの定形紙だけでなく、ハガキや封筒などの特殊紙、あるいは不定形紙に印刷するときにここから給紙します。また、オプションの手差しトレイと取り替えることで、長尺紙に印刷することができます。

④用紙カセット
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5 などの定形紙がセットできます。普通紙で最大 250 枚までセットできます。

⑤通風口
プリンタ内部を冷却するための通風口です。

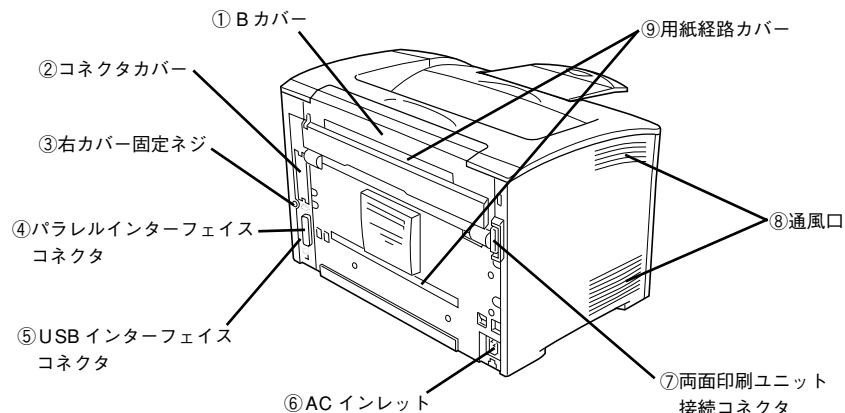
⑥操作パネル
プリンタを操作するときに使用します。
本書 9 ページ「操作パネル」

⑦A カバー
ET カートリッジの交換時などに開けます。

内部

①A カバー
ET カートリッジの交換時などに開けます。

②ET カートリッジ
印刷用トナーとドラムの一体カートリッジです。

③B カバー
詰まった用紙をプリンタ内部から取り外せないときに、ここを開けて詰まった用紙を取り除くことができる場合があります。

背面 / 左側面

①B カバー
詰まった用紙をプリンタ内部から取り外せないときに、ここを開けて詰まった用紙を取り除くことができる場合があります。

②コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③右カバー固定ネジ
オプションの増設メモリやROMモジュールを装着する際に取り外す右カバーの固定ネジです。

④パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

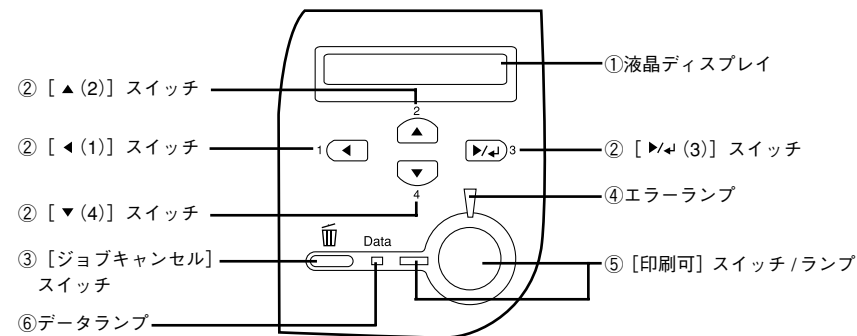
⑤USB インターフェイスコネクタ
コンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

⑥AC インレット
電源ケーブルの差し込み口です。

⑦両面印刷ユニット接続コネクタ
オプションの両面印刷ユニットを接続するコネクタです。

⑧通風口
プリンタ内部を冷却するための通風口です。

⑨用紙経路カバー
オプションの両面印刷ユニットを装着する際に取り外すカバーです。

操作パネル

①液晶ディスプレイ
プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

②［◀(1)］/［▲(2)］/［▶/↵(3)］/［▼(4)］スイッチ
プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。操作方法については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）204 ページ「操作パネルからの設定」

③［ジョブキャンセル］スイッチ
スイッチは、押し方によって処理が異なります。
- スイッチを 1 回押すと、処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
- スイッチを約 2 秒間押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。

④エラーランプ
エラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑤［印刷可］スイッチ / ランプ
ランプは印刷可状態なときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。
- エラーが発生していない通常の状態では、印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
- 印刷不可状態でデータランプが点灯している場合に約2秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷指定枚数分印刷します。
- 自動復帰できるエラーが発生している場合（エラーランプ点滅時）に押すと、エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
- 自動復帰できないエラーが発生している場合（エラーランプ点灯時）は、適切な処置を行ってエラー状態を解消すると自動的に印刷可能状態に復帰します。

ポイント

操作パネルで［ジドウエラーカイジョ］を［スル］に設定している場合、エラーランプが点滅しても［印刷可］スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）223 ページ「ジドウエラーカイジョ」

⑥データランプ
印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本機は、次のような場所に設置してください。

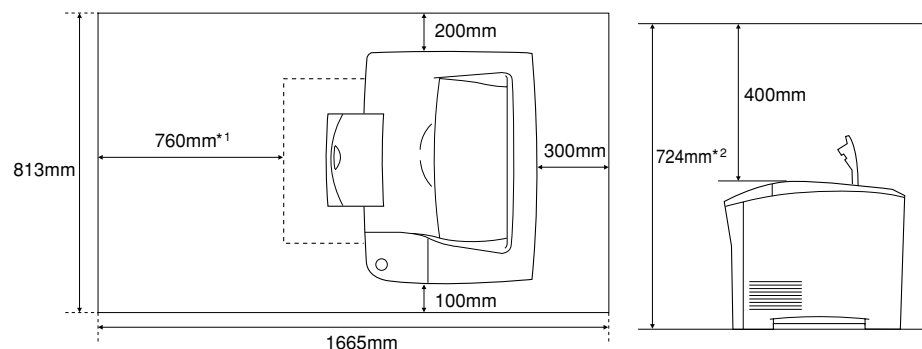
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		5〜35℃ 15〜85%

本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

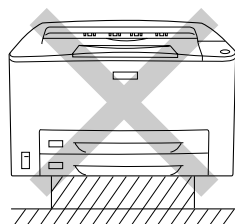
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
		ベンジン	
震動のある場所	加湿器に近い場所		
震　動			

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

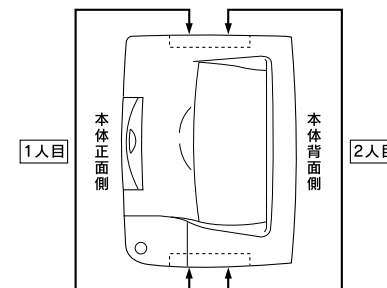
設置スペース

用紙やET カートリッジが交換しやすいよう、下図の寸法以上のスペースを確保してください。

*1 用紙カセットを最大延長して装着した状態での必要スペース

*2オプションのユニバーサルカセットユニット未装着での必要スペース

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 20kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで 2 人で持ち、本体左右の下側にある取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。

注意　本製品は重いので（約 20kg）、開梱や移動の際 1 人で運ばないでください。けがや落下による破損の原因になります。必ず 2 人以上で運んでください。

オプションを装着する場合は

本機でご利用いただけるオプションについては、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）271 ページ「オプションと消耗品について」

ご購入いただいたオプションを装着される場合は、以下のページを参照して取り付けてください。また、オプションの取扱説明書も併せてご覧ください。

●増設メモリ /ROM モジュール

本書 23 ページ「増設メモリ /ROM モジュールの取り付け」

●インターフェイスカード

本書 26 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

● 250 枚ユニバーサルカセットユニット（型番：LPA3UC1）/ 550 枚ユニバーサルカセットユニット（型番：LPA3UC2）

本書 27 ページ「ユニバーサルカセットユニットの取り付け」

●両面印刷ユニット（型番：LPA3RU1）

本書 29 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

●手差しトレイ（型番：LPA3TT1）

本書 31 ページ「手差しトレイの取り付け」

●用紙カセット（型番：LPA3YC1）

本書 33 ページ「用紙カセットの取り付け」

Windows 環境下でお使いの場合は、オプションの取り付け後、プリンタドライバをインストールしてからオプションを使うための設定が必要です。

本書 39 ページ「オプション装着時の設定」

ET カートリッジを取り付ける

プリンタの設置が終了したら、ET カートリッジをプリンタ本体に取り付けます。

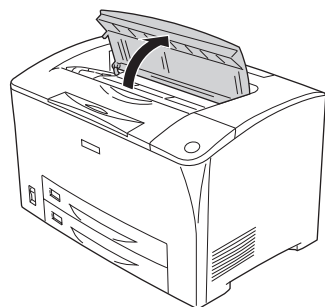
> ⚠警告　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
> 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

注意

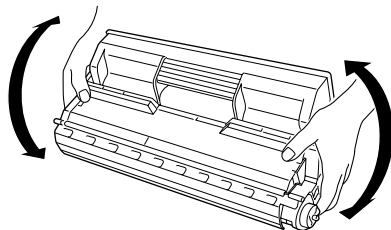
ET カートリッジの取り扱いと取り付け作業は、次の点に注意してください。

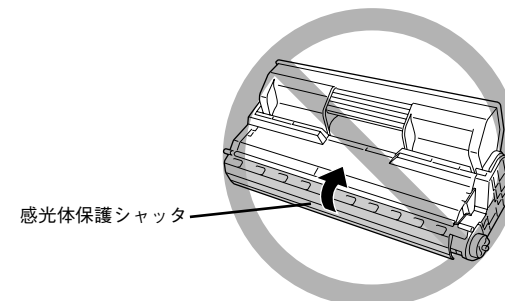
- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため 1 時間以上待ってから作業を行ってください。

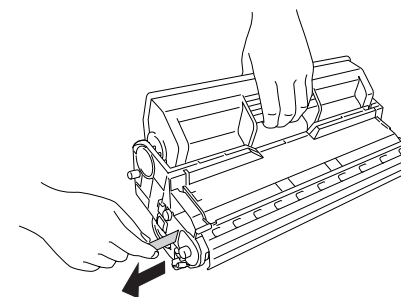
1　プリンタの A カバーをゆっくり開けます。

注意

プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

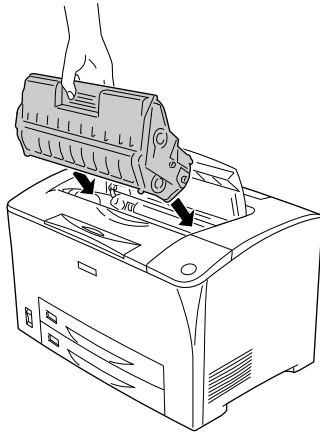
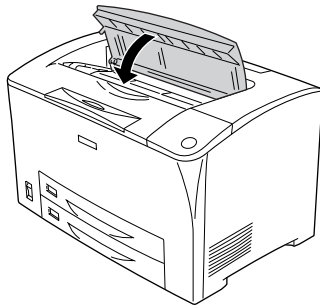
2　ET カートリッジを梱包箱から取り出し、図のように左右に傾けながら 7 ～ 8 回振ります。

トナーを振ることで中のトナーが均一な状態になります。

注意

- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

3　ETカートリッジを平らな場所に置き、保護材（黄色のシールドテープ）を引き抜きます。

4 ETカートリッジをプリンタに取り付けます。

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。

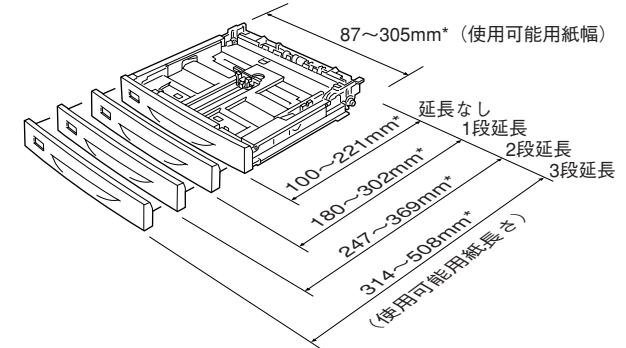
② 両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。

5 プリンタのAカバーをしっかり閉じます。

以上でETカートリッジの取り付けは終了です。次に用紙をセットします。

ポイント

環境保全のため、使用済み ET カートリッジの回収にご協力ください。

ユーザーズガイド(CD-ROM 版)279 ページ「使用済み ET カートリッジの回収について」

MP カセット / 用紙カセットに用紙をセットする

ここでは、標準装備の MP カセット / 用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。MP カセット / 用紙カセットは、セットする用紙のサイズに合わせて下図のように縦方向の延長方法を選択します。

* MP カセットの各延長状態で使用可能な用紙サイズの範囲を示します(用紙カセットの場合は、定形サイズの用紙のみ使用可能です)。

下表のように延長状態により使用できる用紙サイズが異なります。

縦方向の延長(伸縮部のマーク)	MP カセット	用紙カセット(標準 / オプション)
延長なし (マークなし)	A5、A4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)、Executive(EXE)、Government Letter(GLT)、封筒(洋形0/4号)、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、不定形紙(用紙長さ 100 〜 221mm)	A5、A4、B5、Letter(LT)
1段延長	不定形紙(用紙長さ 180 〜 302mm)	未使用
2段延長 (B4 LG14)	B4、Legal(LGL)、Government Legal(GLG)、F4、封筒(長形3号、角形2号)、不定形紙(用紙長さ 247 〜369mm)	B4、Legal(LGL)
3段延長 (A3)	A3、Ledger(B)、不定形紙(用紙長さ314 〜 508mm)	A3

注意

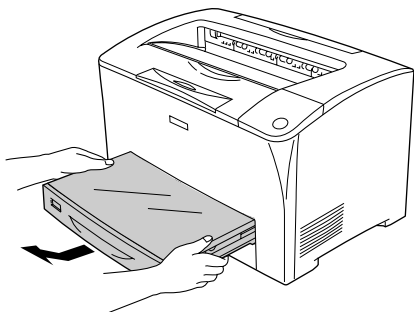
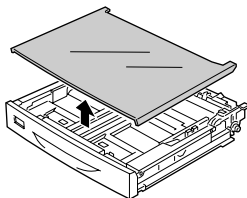
- 標準の MP カセットは上段の給紙位置に、標準の用紙カセットは下段の給紙位置にしかセットできません。上下位置を換えて無理にセットしないでください。
- ハガキや封筒などの特殊紙をセットする場合は、以下のページを必ずお読みください。
  ユーザーズガイド(CD-ROM 版)30 ページ「特殊紙への印刷」

ポイント

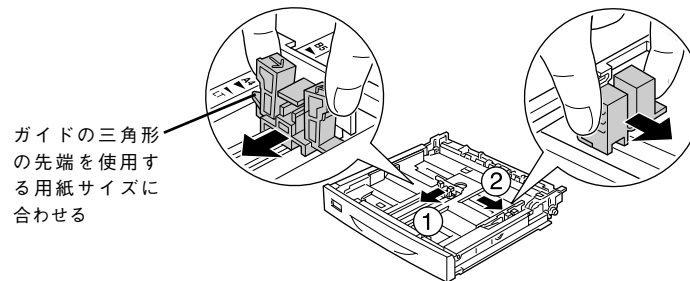
- 標準の用紙カセットやオプションの 250 枚ユニバーサルカセットユニット / 550 枚ユニバーサルカセットユニットのカセットを総称して、用紙カセットと呼びます。
- MP カセットと用紙カセットへの用紙のセット方法は、基本的に同じです。ただし、セットできる用紙のサイズ、枚数、種類は異なります。
本書 53 ページ「セットできる用紙サイズと容量」
- 不定形紙を使用することのない用紙カセットは、縦方向の 1 段延長は使用しません。
- 印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。
本書 51 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

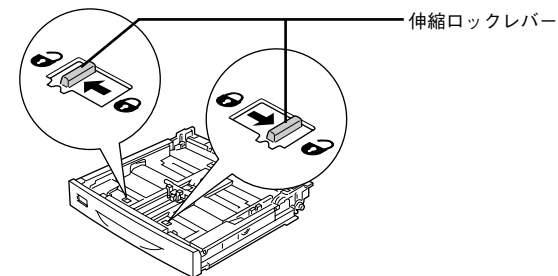
ここでは、MP カセットを例に用紙のセット方法を説明します。

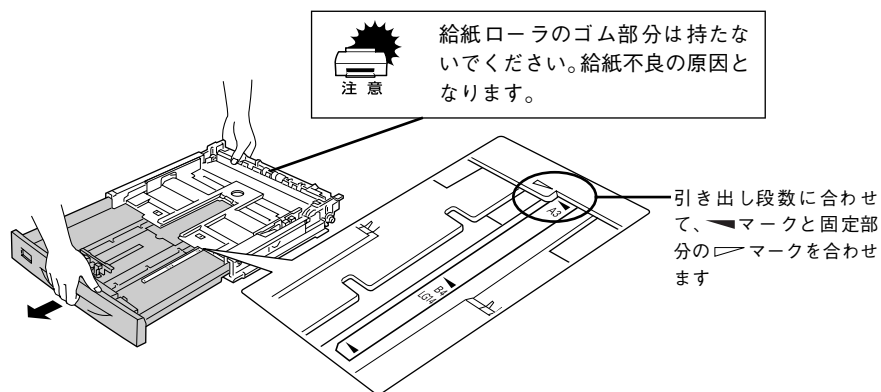
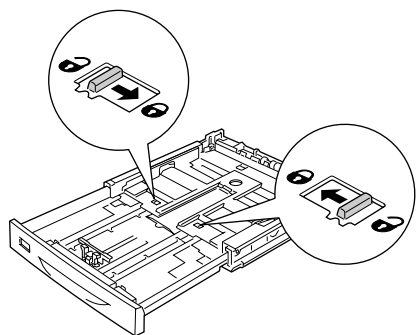
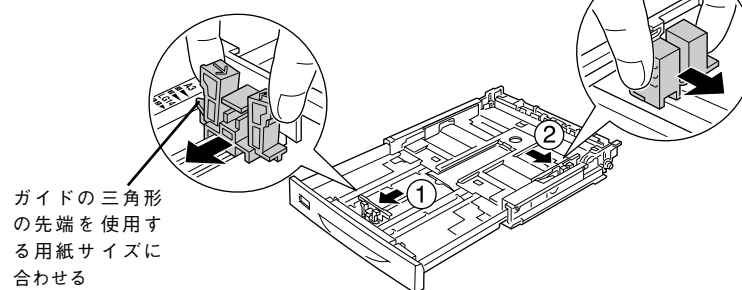
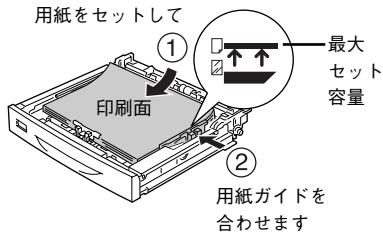
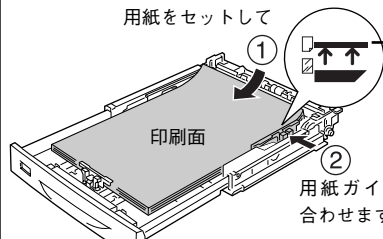
1 カセットをプリンタから引き出します。

カセットを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。

2 カセットのカバーを取り外します。

3 セットする用紙サイズに合わせて、カセットのサイズを調整し、用紙ガイド（縦 / 横）をずらします。

カセットは、セットする用紙サイズにより縦方向に延長する場合と延長しない場合があります。

3-1 カセットを延長しない場合

3-2 カセットを延長する場合

① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック（ ）位置にします。

② 用紙サイズに応じて用紙カセットを縦方向に引き出します。

引き出す場合は、下図のように左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部を引っ張ります。また、伸縮部は下図のように ◀ マークと固定部分の ▷ マークを、用紙サイズに合わせて引き出します。

③ 左右の伸縮ロックレバーをロック（ ）位置にします。

④ 用紙ガイド（縦 / 横）をずらします。

- 本機は、カセットの延長状態と用紙ガイド（縦）の位置によって以下の定形サイズを自動的に検知します。
  - MP カセット：官製ハガキ、A4、A3、B5、B4、Letter、Legal
  - 用紙カセット（標準およびオプション）：A5、A4、A3、B5、B4、Letter、Legal

  定形サイズの用紙を使用する場合は、必ずカセットを指定の状態に延ばし、用紙ガイド（縦）を指定位置にセットしてください。
- 本機は上記の用紙サイズを自動的に検知しますが、用紙サイズを固定して使用する場合は、操作パネルの［キュウシソウチメニュー］で設定してください。

  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）216 ページ「キュウシソウチメニュー」
- 用紙長432mm を超える用紙（最大長508mm）をMPカセットにセットする場合は、用紙ガイド（縦）をカセットの手前側（A3 の位置）にセットしてください（途中にセットしないでください）。

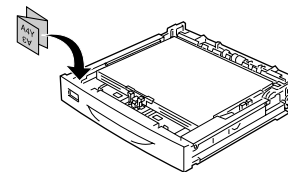
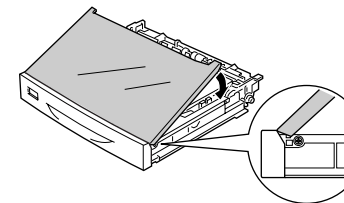
4 印刷する面を上にして用紙をセットし、用紙ガイド（横）を用紙の側面に合わせます。

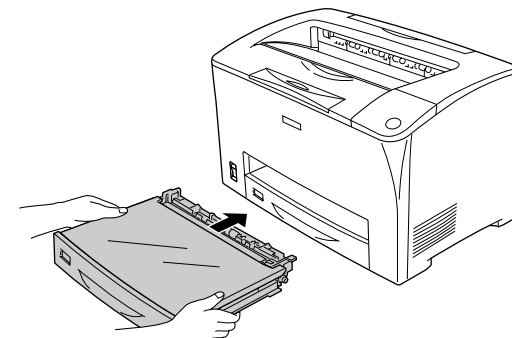
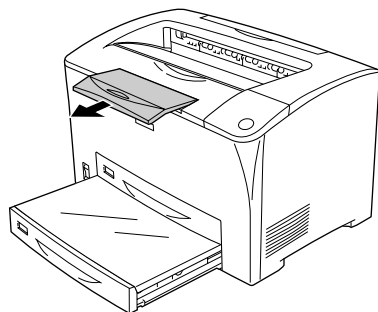
横長にセットする定形紙	縦長にセットする定形紙
A5、A4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、封筒（洋形 0/4 号）	B4、A3、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4、封筒（角形 2 号、長形 3 号）
用紙をセットして ① 最大セット容量 印刷面 ② 用紙ガイドを合わせます	用紙をセットして ① 最大セット容量 印刷面 ② 用紙ガイドを合わせます

- 用紙の四隅をそろえて、印刷する面を上に向けてセットします。用紙（普通紙 64g/m² の場合）は、以下の最大枚数までセットできます。
  - 標準 MP カセット：最大 200 枚
  - 標準用紙カセット：最大 250 枚
  - オプション用紙カセット：
    最大 250 枚（250 枚ユニバーサルカセットユニット）
    最大 550 枚（550 枚ユニバーサルカセットユニット）

  最大枚数を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。
- MP カセットで用紙サイズを自動検知できるのは、A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、官製ハガキのみです。それ以外のサイズの用紙をセットする場合は、操作パネルで［MP ヨウシサイズ］を設定してください。正しい設定がされていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）216 ページ「MP ヨウシサイズ」
- ハガキや A4、A5、B5の用紙は、カセットの用紙ガイドを調整することで縦長にセットすることもできますが、その場合は不定形紙として扱われます。定形紙のセット方向については、必ず上記のセット方法に従ってください。
- 不定形紙への印刷は、プリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙］（Macintosh）で必ず用紙サイズを設定し、設定した用紙幅と用紙長に合わせて MP カセットにセットしてください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）39 ページ「不定形紙への印刷」
- 用紙タイプ選択機能を使用する場合は、セットした用紙に合わせてプリンタの操作パネルで［MP タイプ］または［カセット 1 ～ 3 タイプ］を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）41 ページ「用紙タイプ選択機能」

5 用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。

本機やオプションのユニバーサルカセットユニットには、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。

6 カセットにカバーを取り付けます。

用紙長 432mm を超える用紙（最大長 508mm）を MP カセットにセットする場合は、カバーを取り付けないでください。

7 カセットをプリンタに差し込みます。

8 B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを引き出します。

ポイント

セットした用紙のタイプを操作パネルで設定すると、使用する用紙サイズと用紙タイプを判別して自動給紙できます。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）41 ページ「用紙タイプ選択機能」

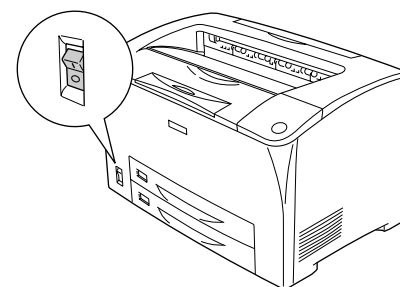
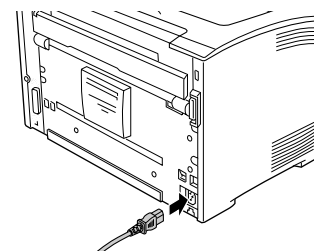
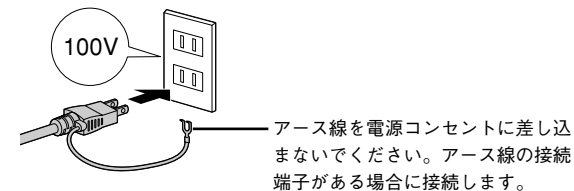
以上で用紙のセットは終了です。次に電源ケーブルを接続します。

電源ケーブルを接続する

続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

⚠警告

以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1 プリンタ前面左下の［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。

2 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。

3 AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。

ポイント

漏電による事故防止について

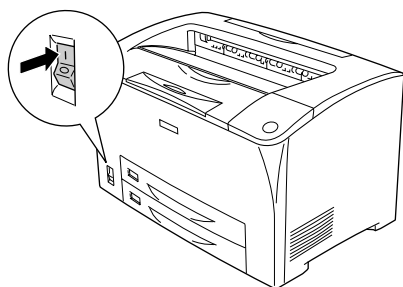
本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電した場合に、電気を逃がし感電事故を防止することができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

以上で電源ケーブルの接続は終了です。次にプリンタの動作を確認します。

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

プリンタ前面左下にある［電源］スイッチのオン（ I ）側を押します。

電源をオンにすると、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。
① 操作パネルのすべてのランプが点灯し、続いて消灯します。
② プリンタの動作音がします。
③操作パネルの液晶ディスプレイに、現在のプリンタの状態を示すメッセージが以下の順に表示されます。

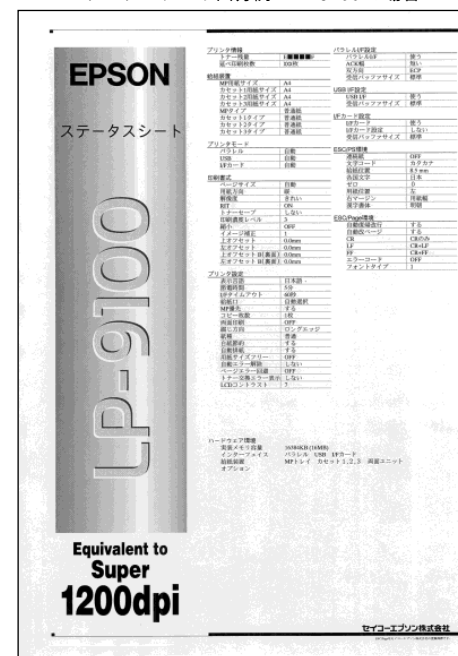
ROM CHECK
↓
RAM CHECK
↓
システムチェック
↓
インサツカノウ

④ 液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示され、印刷可ランプが点灯します。
④の状態は、プリンタが正常に起動し、印刷可能になったことを示します。

プリンタがウォーミングアップするため［インサツカノウ］と表示されるまでには多少時間（約 14 秒）がかかります。

ステータスシートの印刷

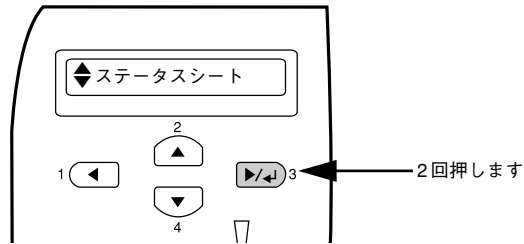
［電源］スイッチをオンにして、印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷してみましょう。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確かめることができます。

<ステータスシート出力例：LP-9100 の場合>

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合
- プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

1 プリンタに用紙が正しくセットされていること、印刷可能な状態になっていることを確認します。

印刷可ランプが点灯し、ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されていることを確認します。

2 ［▶/↵(3)］スイッチを 2 回押します。

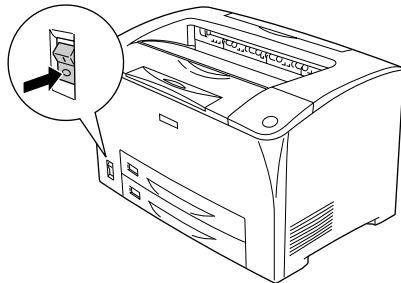
ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

3 もう一度 ［▶/↵(3)］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。

- ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し［インサツカノウ］状態になります。

ポイント

- ［▲(2)］［▶/↵(3)］［▼(4)］スイッチで切り替えたディスプレイの表示は、［◀(1)］スイッチで元に戻すことができます。
- ステータスシートがうまく印刷できないときは、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）317 ページ「困ったときは」

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ (○) 側を押します。

注 意

- 次の場合は、［電源］スイッチをオフにしないでください。
  - データランプが点灯または点滅中
  - 印刷中
  - 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。

以上でプリンタの電源オン・オフ操作と動作の確認は終了です。次に、プリンタとコンピュータを接続します。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本製品には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが標準搭載されています。

- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス（USB 1.1）

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本製品には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

コンピュータとパラレルインターフェイスケーブルについて

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです（2003 年 3 月現在）。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	–
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2
		PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
	NEC	PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1 *2 *3
		PC-9801 シリーズNOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2 *3

*1 拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。

*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3は、コンピュータの機能制限により対応できません。

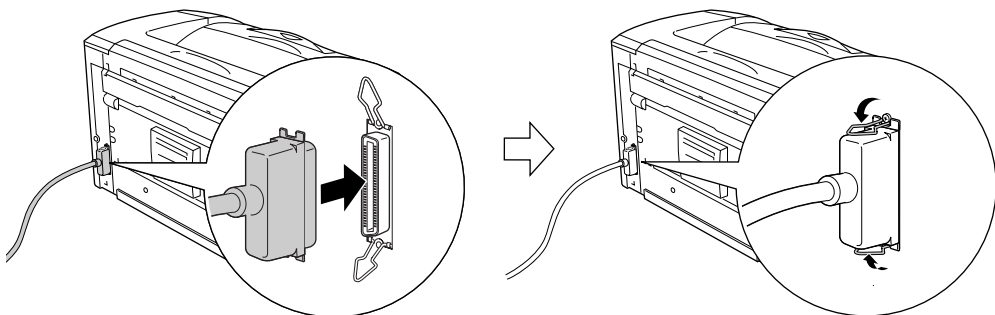
*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本機の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

3. **ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。
本書 34 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

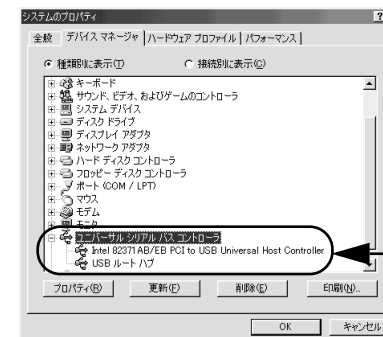
USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2003 年 3 月現在）。

●EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

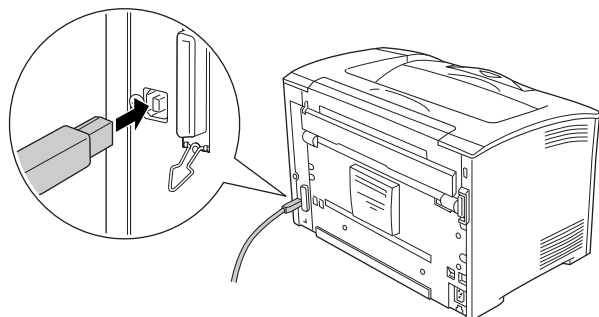
Macintosh	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：
①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
②［デバイスマネージャ］タブ（Windows 2000/XP では［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］）をクリックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows 2000/XP では［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）の下に、USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。

- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

USB インターフェイスケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタに USB ケーブルを接続します。**
USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。

3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

ポイント

USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows：本書 34 ページ「セットアップ」
Macintosh：本書 45 ページ「セットアップ」

ネットワークへの接続

オプションのインターフェイスカードについて

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してからケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください（2003 年 3 月現在）。

本書 26 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	IPX/SPX 、TCP/IP 、AppleTalk 、NetBEUI に対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TX シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5） • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

ポイント

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、高速なネットワーク環境を保つためには、100BASE-TX の高速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用HUB（複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- オプションI/F カード（PRIFNW3S）は 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部のスイッチングHUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント（ネットワーク環境内の同一グループ）を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

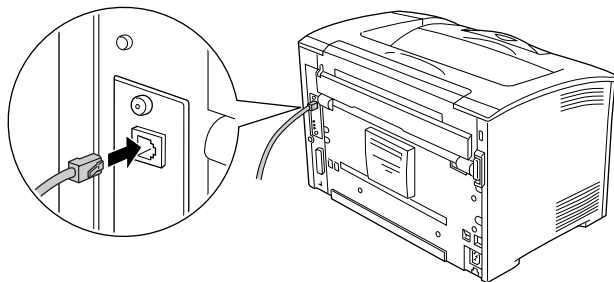
オプションのインターフェイスカードを使用せずに、ネットワークプリンタとしてプリンタを共有することもできます。この場合は、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルでプリンタとコンピュータ（プリントサーバ）を接続します。

Windows：本書 19 ページ「パラレルインターフェイスケーブルの接続」
Windows/Macintosh：本書 20 ページ「USB インターフェイスケーブルの接続」

Ethernet インターフェイスケーブルの接続

ここでは、オプションのEthernet I/F カードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順を説明します。接続は以下の通りです。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

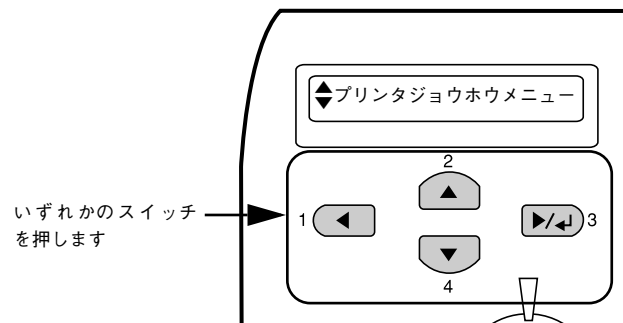
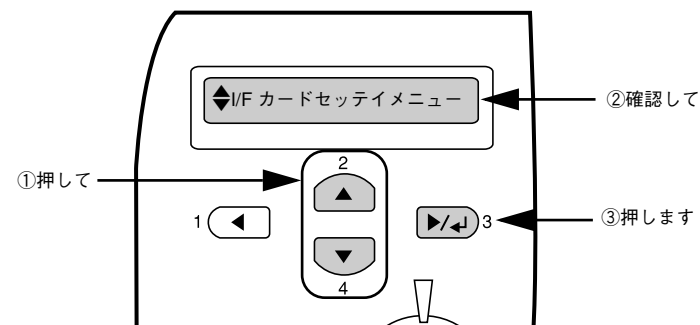
2. **プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。**

3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。**
HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。

アドレスの設定方法

プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定が可能です。ここでは、操作パネルからオプションのネットワークカードへの IP アドレスを設定する方法について説明します。

ポイント

- 操作パネル以外の設定方法についてはネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。
- [▲(2)][▶/↵(3)][▼(4)]スイッチで切り替えたディスプレイの表示は、[◀(1)]スイッチで元に戻すことができます。
- 操作パネルの詳細については、以下のページを参照してください。
☞ユーザーズガイド(CD-ROM 版)204 ページ「操作パネルからの設定」
- IP アドレスの取得方法には[パネル][ジドウ][PING]のいずれかが選択できますが、操作パネルから IP アドレスの設定を行う場合は、[パネル(初期設定)]を選択してください。

1. **ディスプレイ下のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、ディスプレイには[プリンタジョウホウメニュー]と表示されます。

2. **[▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して[I/Fカードセッテイメニュー]を表示させ、[▶/↵(3)]スイッチを押します。**

3. **ディスプレイに[I/F カード=ツカウ]と表示されていることを確認します。**
[I/F カード=ツカワナイ]になっている場合は、次の操作を行います。
①[▶/↵(3)]スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②[▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して、[I/F カード=ツカウ]にします。
③[▶/↵(3)]スイッチを押します。

4. **[▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して[I/Fカードセッテイ]を表示させ、設定値を[シナイ]から[スル]に変更します。**
①[I/F カードセッテイ=シナイ]の表示で[▶/↵(3)]スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②[▲(2)]または[▼(4)]スイッチを押して、[I/F カードセッテイ=スル]にします。
③[▶/↵(3)]スイッチを押します。

5 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［IP アドレスセッテイ＝パネル］になっていることを確認します。

［IP アドレスセッテイ＝ジドウ］または［IP アドレスセッテイ＝ PING］になっている場合は、次の操作を行います。

① ［▶/↵ (3)］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

② ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して、［IPアドレスセッテイ＝パネル］にします。

③ ［▶/↵ (3)］スイッチを押します。

6 各アドレスを設定します。

① ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して、［IP Byte 1］と表示させます。これは、現在の設定項目が IP アドレスの 1 バイト目であることを示します。［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定項目を表示させてください。

設定項目	意味
IP Byte 1/2/3/4	IP アドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。（初期設定：192.168.192.168）
SM Byte 1/2/3/4	サブネットマスクの 1/2/3/4 バイト目を設定します。（初期設定：255.255.255.0）
GW Byte 1/2/3/4	ゲートウェイアドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。（初期設定：255.255.255.255）

② ［▶/↵ (3)］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

③ ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して、希望の数値を表示させます。

④ ［▶/↵ (3)］スイッチを押します。

必要に応じて①～④の操作を繰り返します。

7 各アドレスの設定が終了したら、［印刷可］スイッチを押します。

設定モードを抜けて［インサツカノウ］と表示されますが、ネットワーク I/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

設定直後は、ネットワーク I/F カードの初期化（ネットワーク I/F カードのランプが赤色に点灯 *）が行われるため、プリンタの電源を切ったり、プリンタをリセットオールしたり、［I/F カードジョウホウ］を印刷したりしないでください。

* ランプの点灯状態については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

IP アドレスが正しく登録されたかは、ネットワーク I/F カードの初期化終了後に［プリンタジョウホウメニュー］の［I/F カードジョウホウ］を印刷することによって確認できます。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）215 ページ「I/F カードジョウホウ」

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

☞ Windows：本書 34 ページ「セットアップ」

☞ Macintosh：本書 45 ページ「セットアップ」

オプションを装着する

ここでは、オプションの装着方法について説明します。

増設メモリ /ROM モジュールの取り付け

●メモリ

本機にはメルコ製の以下のメモリ（1 枚のみ）を取り付けることができます。

型番	容量	プリンタのメモリ容量
EP01-16M シリーズ	16MB	**LP-7900：**24MB **LP-9100：**32MB
EP01-32M シリーズ	32MB	**LP-7900：**40MB **LP-9100：**48MB
EP01-64M シリーズ	64MB	**LP-7900：**72MB **LP-9100：**80MB
EP01-128M シリーズ	128MB	**LP-7900：**136MB **LP-9100：**144MB

使用できるメモリの入手方法などについては、（株）メルコのお客様窓口までお問い合わせください。

●ROM モジュール（LP-9100 のみ装着可）

LP-9100 には以下の ROM モジュールを取り付けることができます（LP-7900 には装着できません）。

型番	商品名
LP91CPSROM	PostScript3 ROM モジュール
LPFOLR4M2	フォームオーバーレイ ROM モジュール（4MB）

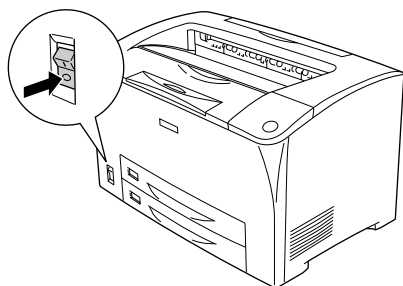
LP-9100 にフォームオーバーレイ ROM モジュールと PostScript3 モジュールを同時に装着することはできません。

取り付けは以下の手順に従ってください。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

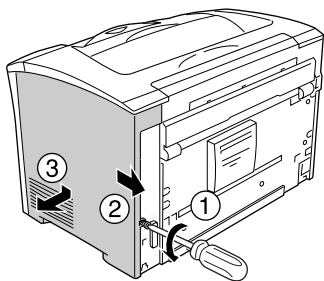
⚠警告 以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

注意

増設メモリおよび ROM モジュールの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

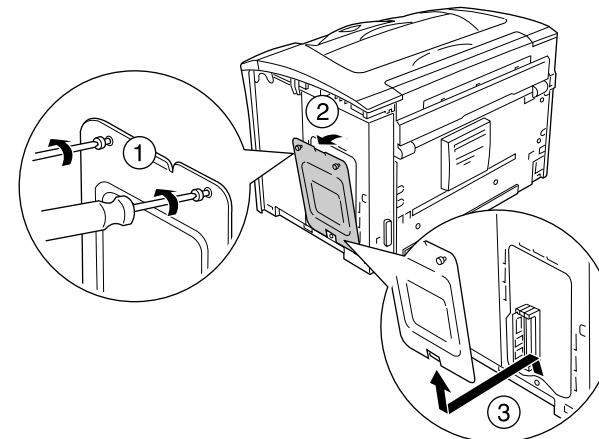
1 プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2 プリンタ正面から見て右側のカバーを取り外します。

カバーを固定しているプリンタ背面のネジ（1 個）を左に回して緩めます。さらに、右カバーを後方へ引き出して外側へ取り外します。

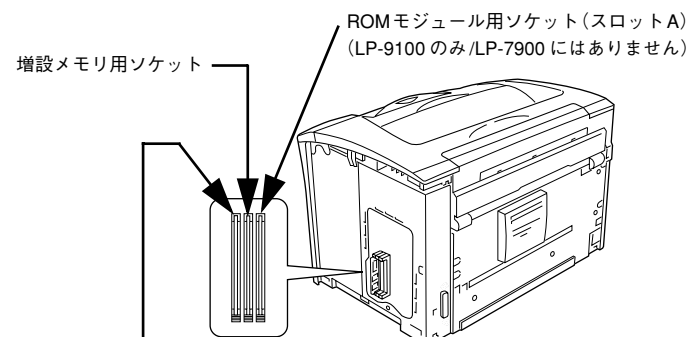
ポイント

右カバーをプリンタ本体から取り外しても、右カバー固定用のネジは右カバーから外れないようになっています。

3 金属のカバーを取り外します。

プラスドライバを使用して、止めネジ（2 本）を緩めます。カバーの上側にある切り欠き部を持ち、手前に外します。

ポイント

止めネジは金属のカバーから外れません。

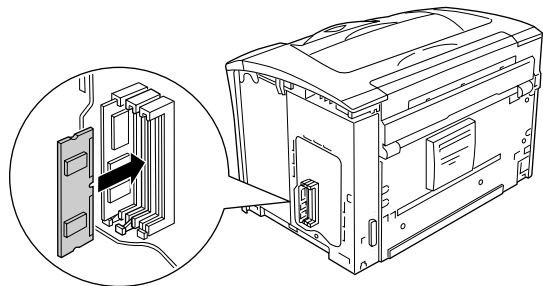
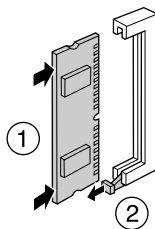
4 下図を参照して、増設メモリ用ソケットとROMモジュール用ソケットの位置を確認します。

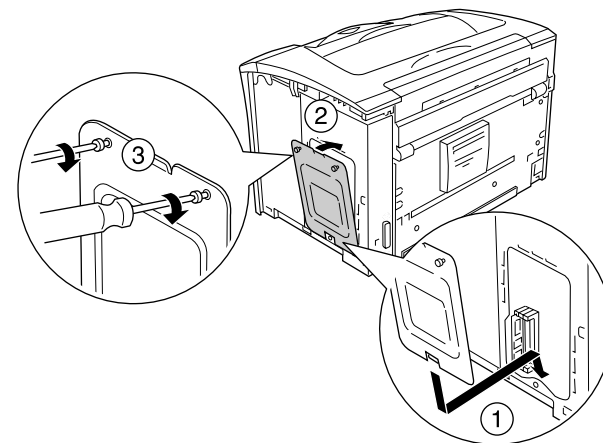
注意

標準搭載のメモリは取り外さないでください。プリンタが動かなくなります。また、標準搭載のメモリを取り外して、増設メモリに交換することはできません。

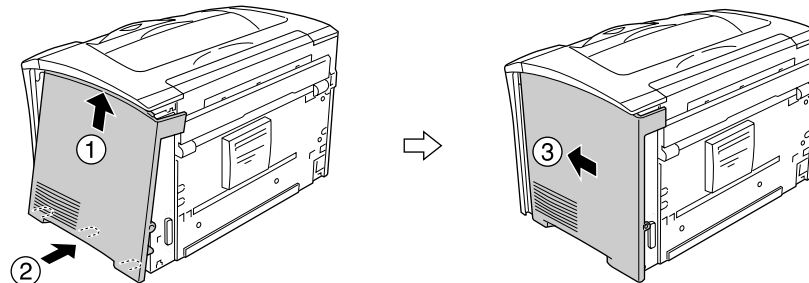
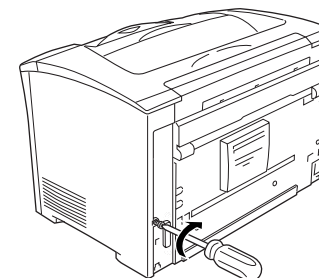
5 **増設メモリ /ROM モジュールを取り付けます。**

以下の図では、増設メモリの取り付けを例にしていますが、ROM モジュールの場合も取り付け方法は同じです。それぞれ、**4** で確認した専用ソケットに取り付けてください。

- 装着する際、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 逆差ししないように注意してください。

① 増設メモリ /ROM モジュール底部のくぼみがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、増設メモリ /ROM モジュール専用のソケットに差し込みます。

② ソケット下側のボタンが飛び出すまで、増設メモリ /ROM モジュールの上部両端をゆっくりと均等に押し込みます。

6 **金属のカバーを取り付け、ネジで固定します。**

カバー下側のツメを本体部分に引っかけてから、カバーを取り付けます。2 本のネジでカバーを固定します。

7 **右カバーをプリンタに取り付けます。**

右カバーの上部をプリンタ側にはめ込んで下部を押さえてから、前方へ押し戻して取り付けます。

8 **プリンタ背面のネジを締めて、右カバーをプリンタに固定します。**

9 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（ | ）にします。**

10 **プリンタが増設メモリ /ROM モジュールを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

- 増設メモリを取り付けた場合、［実装メモリ］の項目に標準装備のメモリと増設したメモリの総メモリ容量が印刷されます。
- ROM モジュールを取り付けた場合、［オプション］の項目に［フォームオーバーレイ］または［Adobe PostScript3］と印刷されます（LP-9100 の場合のみ）。

ポイント

- 増設メモリは以下の方法でも確認できます。
  ①プリンタの電源をオン (I) にします。
  ②プリンタの起動時に、液晶ディスプレイに［RAM CHECK XX.XMB］と表示されます。この［XX.XMB］の値が、［標準装備のメモリ容量＋増設メモリの容量］であることを確認します。
  （標準のメモリ容量：LP-7900/8MB、LP-9100/16MB）
- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに対して設定する必要があります。ただし、ROM モジュールを取り付けた場合はその必要はありません。
  本書 39 ページ「オプション装着時の設定」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリ /ROM モジュールの取り付けは終了です。

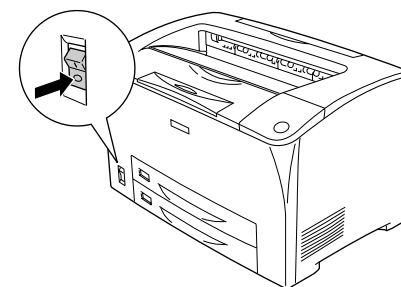
インターフェイスカードの取り付け

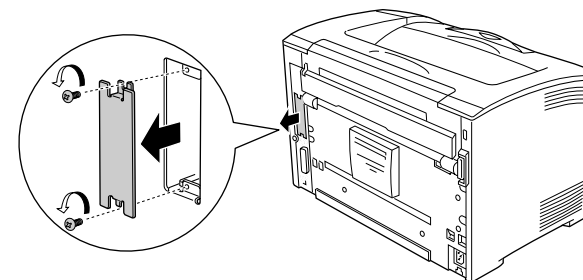
ここでは、オプションのインターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）を取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

⚠警告　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

注 意

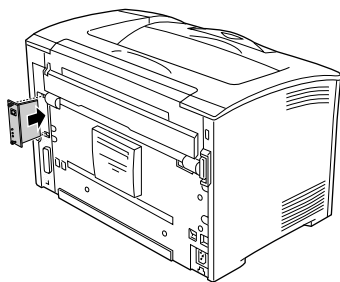
インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

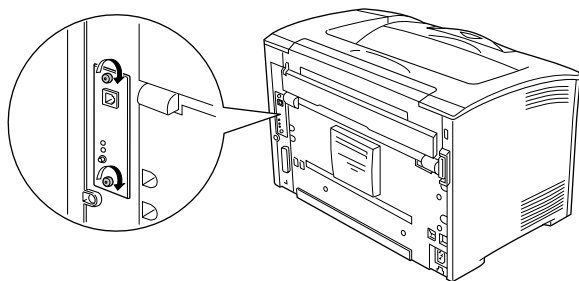
1 **プリンタの電源をオフ(○)にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

コネクタカバーはネジ 2 個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。

ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込みます。**

インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

4 **インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）で固定します。**

インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。

5 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（ | ）にします。**

6 **プリンタがインターフェイスカードを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」
正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

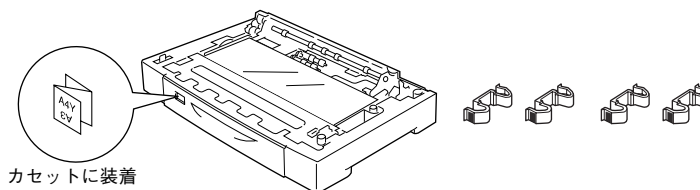
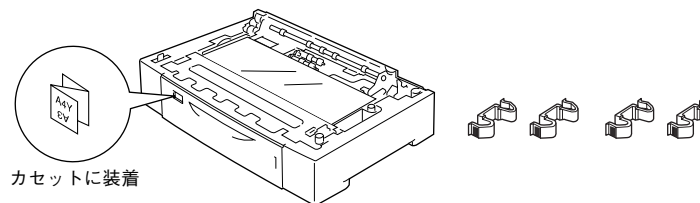
ユニバーサルカセットユニットの取り付け

ここでは、以下の 250 枚ユニバーサルカセットユニットと 550 枚ユニバーサルカセットユニットの取り付け方法について説明しています。オプションのユニバーサルカセットユニットは、プリンタ下部に 2 段まで自由に組み合わせて装着することができます。

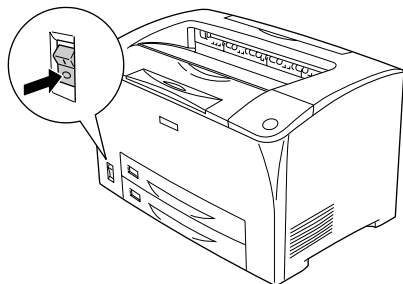
型番	商品名	備考
LPA3UC1	250 枚ユニバーサルカセットユニット（付属の用紙カセットは標準の用紙カセットと同じです）	• **使用できる用紙種類＊：** 普通紙（用紙厚 60 〜 90g/m²） • **使用できる用紙サイズ：** A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL） • **用紙カセット容量：** 最大 250 枚（普通紙 64g/m²）
LPA3UC2	550 枚ユニバーサルカセットユニット	• **使用できる用紙種類＊：** 普通紙（用紙厚 60 〜 90g/m²） • **使用できる用紙サイズ：** A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL） • **用紙カセット容量：** 最大 550 枚（普通紙 64g/m²）

* 用紙種類については、以下のページを参照してください。
本書 51 ページ「印刷できる用紙の種類」

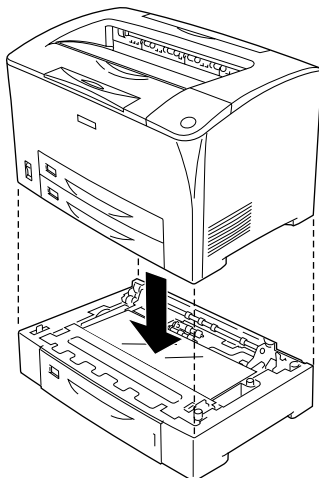
ポイント

- 250 枚ユニバーサルカセットユニット（LPA3UC1）には、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないことを確認してから作業を始めてください。

- 550 枚ユニバーサルカセットユニット（LPA3UC2）には、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないことを確認してから作業を始めてください。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

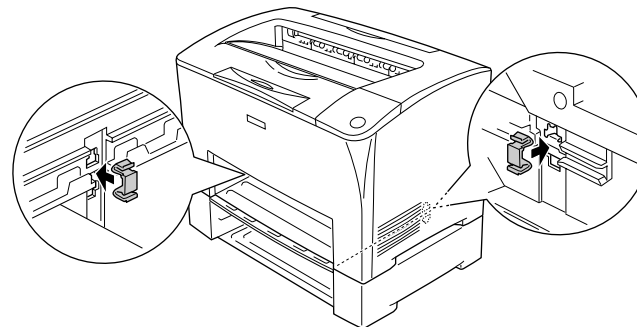
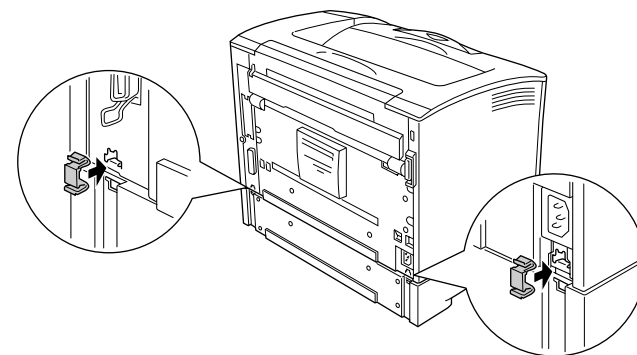
> ⚠警告　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
> 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1 **プリンタの電源をオフ（〇）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2 **プリンタを設置する場所に250 枚ユニバーサルカセットユニットや550 枚ユニバーサルカセットユニットを置き、その上にプリンタを置きます。**

プリンタの四隅とユニバーサルカセットユニットの四隅が合うように取り付け位置を合わせてから、プリンタをユニバーサルカセットユニットの上に重ねて置きます。

<例> 550 枚ユニバーサルカセットユニットを 1 段増設

オプションのユニバーサルカセットユニットを 2 段増設する場合は、プリンタを設置する場所に 3 段目（標準用紙カセット 1 から数えて一番下）にするユニバーサルカセットユニットを置き、その上に 2 段目にするユニバーサルカセットユニットを置いてからプリンタを置いてください。

3 **用紙カセットを取り出し、オプションのユニバーサルカセットユニットに同梱の固定用部品（4 個）で、プリンタ本体とユニバーサルカセットユニットを固定します。**

① プリンタ本体の MP カセットと用紙カセット、オプションのユニバーサルカセットユニットの用紙カセットを取り出し、下図のようにユニバーサルカセットユニットの内側とプリンタ本体を固定用部品を使って 2 箇所固定します。

② プリンタ背面の下図の 2 箇所に固定用部品を取り付けます。

ポイント

> オプションのユニバーサルカセットユニットを 2 段増設する場合は、2 段目のユニバーサルカセットユニットと 3 段目のユニバーサルカセットユニットを同様の手順で固定してください。

4 **用紙をオプションの用紙カセットにセットして、ユニバーサルカセットユニットに差し込みます。**

用紙のセット方法については以下のページを参照してください。

本書 13 ページ「MP カセット / 用紙カセットに用紙をセットする」

5 **標準の MP カセットと用紙カセットをプリンタ本体に差し込みます。**

注 意

標準の MP カセットは上段の給紙位置に、標準の用紙カセットは下段の給紙位置にしかセットできません。上下位置を換えて無理にセットしないでください。

6 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（|）にします。**

7 **増設したオプションのユニバーサルカセットユニットをプリンタが正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［カセット 2］（1 段装着時）/［カセット 2、3］（2 段装着時）と印刷されます。

ポイント

Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに対して設定する必要があります。

本書 39 ページ「オプション装着時の設定」

以上でオプションのユニバーサルカセットユニットの取り付けは終了です。

両面印刷ユニットの取り付け

ここでは、以下の両面印刷ユニットの取り付け方法について説明しています。

型番	商品名	備考
LPA3RU1	両面印刷ユニット	• **使用できる用紙種類 *：** 普通紙（用紙厚 60 ～ 90g/m²）、 厚紙（用紙厚 91 ～ 157g/m²） • **使用できる用紙サイズ：** A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）

* 用紙種類については、以下のページを参照してください。

本書 51 ページ「印刷できる用紙の種類」

両面印刷ユニットの使用方法については、以下のページを参照してください。

本書 56 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

ポイント

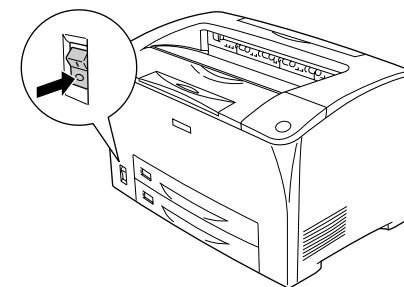
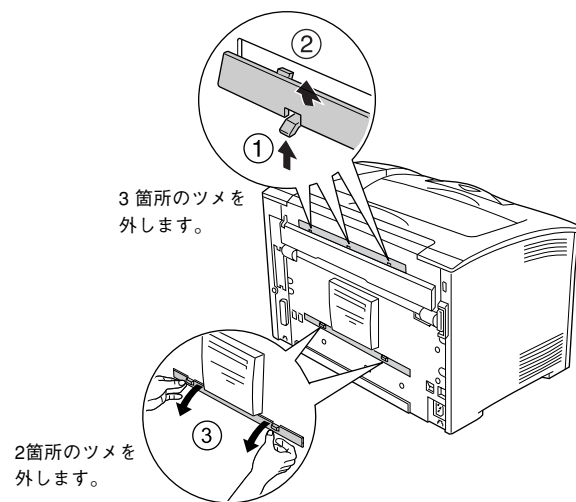
LP-7900 で両面印刷ユニットを使用する場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

⚠警告

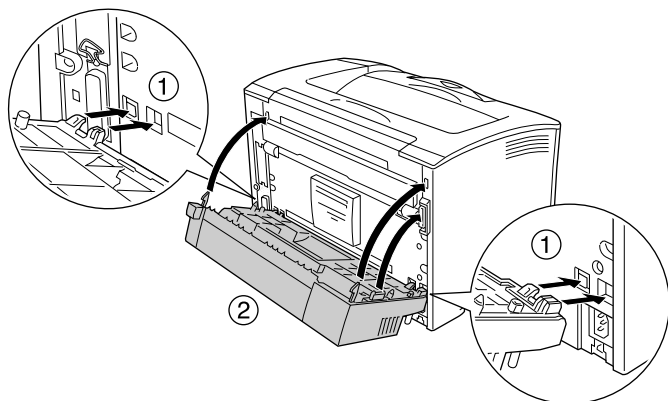
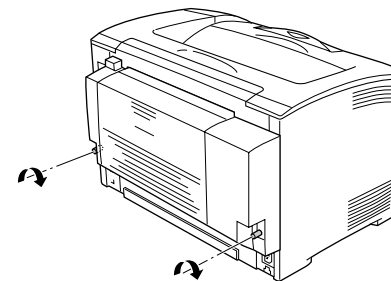
以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。

本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1 **プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2 本体背面にある B カバー上の用紙経路カバーと本体背面下側にある用紙経路カバーをそれぞれ取り外します。

ポイント

取り外した用紙経路カバーは大切に保管してください。

3 両面印刷ユニットを取り付けます。

図のようにプリンタ背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけてから、両面印刷ユニットをプリンタ本体に取り付けます。

4 両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 個）を締めて固定します。

5 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（ | ）にします。

6 プリンタが両面印刷ユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、[給紙装置] の項目に [両面ユニット] と印刷されます。

ポイント

Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに対して設定する必要があります。

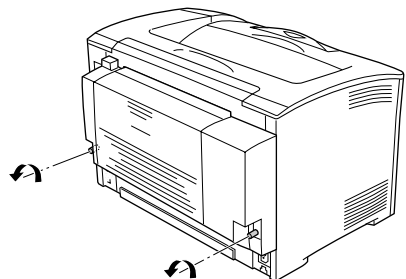
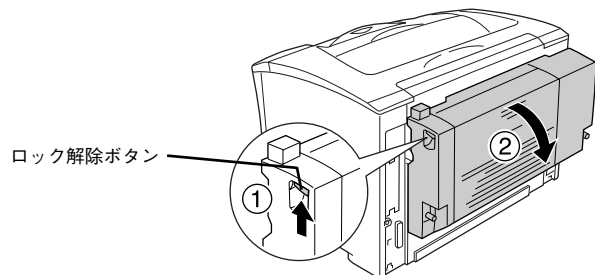
本書 39 ページ「オプション装着時の設定」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。

両面印刷ユニットの取り外し

両面印刷ユニットを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2. 両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 個）を緩めます。

3. ロック解除ボタンを押してフックを解除し、両面印刷ユニットを取り外します。

4. 保管していた B カバーの用紙経路カバーを取り付けます。

5. 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（ | ）にします。

以上で両面印刷ユニットの取り外しは終了です。

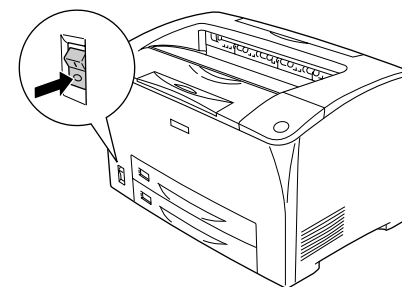
手差しトレイの取り付け

ここでは、本機に以下の手差しトレイを取り付ける方法について説明します。手差しトレイとは、標準の MP カセットと取り替えて装着する、手差し給紙専用のユニットです。手差しトレイへの用紙のセット方法は以下のページを参照してください。
本書 54 ページ「手差しトレイへの用紙のセット」

型番	商品名	備考
LPA3TT1	手差しトレイ	• **使用できる用紙種類：** 普通紙、特殊紙*1 • **使用できる用紙サイズ：** A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、官製往復 / 官製四面連刷ハガキ、封筒（長形 3 号、角形 2 号）、不定形紙 *2（長尺紙*3 を含む）

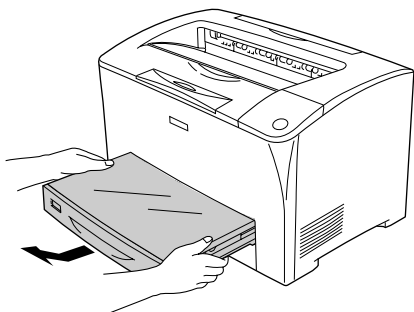
*1 官製ハガキ、封筒（洋形 0/4 号）を除く
*2 100 ～ 297mm（用紙幅）× 148 ～ 508mm（用紙長）
*3 最大 297mm（用紙幅）× 900mm（用紙長）

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

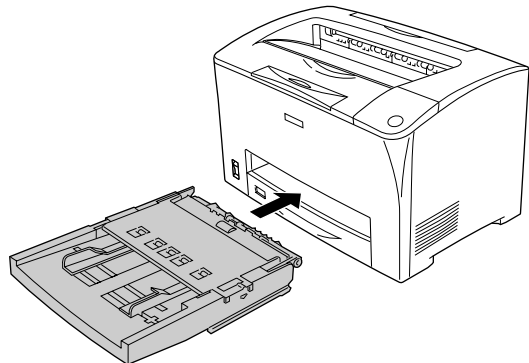
1. プリンタの電源をオフ (○) にします。

ポイント

• 手差しトレイと MP カセットを交換して取り付ける場合は、必ず電源をオフにして交換してください。電源をオンのまま交換すると、正しく給紙できません。
• 手差しトレイを装着した場合、操作パネル上は「MP」、プリンタドライバ上は「MP カセット / 手差しトレイ」として扱われます。

2 **MP カセットを引き抜きます。**

カセットを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。

ポイント

取り外した MP カセットは大切に保管してください。

3 **MP カセットを取り外した給紙口に、手差しトレイを奥まで差し込んで取り付けます。**

4 **プリンタの電源をオン（|）にします。**

5 **プリンタが手差しトレイを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

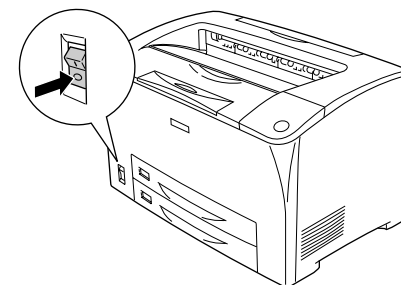
正しく取り付けられているときは、[給紙装置] の項目に [MP トレイ] と印刷されます。

以上で手差しトレイの取り付けは終了です。

ポイント

手差しトレイへの給紙は、直前に印刷した用紙が完全に排紙されてから行ってください。印刷中に給紙すると直前の印刷用紙の延長として給紙される場合があります。

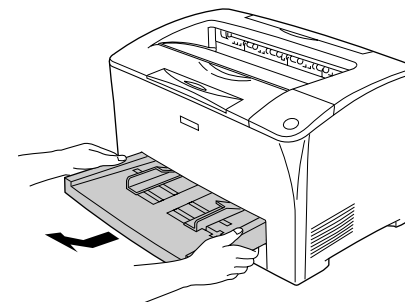
手差しトレイの取り外し

手差しトレイを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 **プリンタの電源をオフ（○）にします。**

ポイント

手差しトレイと MP カセットを交換して取り付ける場合は、必ず電源をオフにして交換してください。電源をオンのまま交換すると、正しく給紙できません。

2 **手差しトレイを引き抜きます。**

手差しトレイを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。

以上で手差しトレイの取り外しは終了です。

ポイント

手差しトレイを取り外したら、標準の MP カセットを取り付けてご使用ください。

用紙カセットの取り付け

オプションの用紙カセットは、標準の用紙カセットまたはオプションの250枚ユニバーサルカセットユニットの用紙カセットと差し替えて使用します。

型番	商品名	備考
LPA3YC1	用紙カセット	• **使用できる用紙種類 *：** 普通紙（用紙厚 60 ～ 90g/m²） • **使用できる用紙サイズ：** A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL） • **用紙カセット容量：** 最大 250 枚（普通紙64g/m²）

* 用紙種類については、以下のページを参照してください。
本書 51 ページ「印刷できる用紙の種類」

オプションの用紙カセットの着脱方法と用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。
本書 13 ページ「MP カセット / 用紙カセットに用紙をセットする」

Windowsでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

ポイント

- OSに登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OSが禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- Windows XPのリモートデスクトップ機能*1を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  *1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

システム条件の確認

プリンタドライバやEPSON プリンタウィンドウ!3などのプリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです。

対象OS*	Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows NT4.0/Windows 2000/Windows XP
空きハードディスク	50MB以上

* 各OSの「必要システム」条件を満たしていること。

ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。
- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールします。

対象機種

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能 *1 のある機種）*2
- NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能*1 のある機種）*3

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください

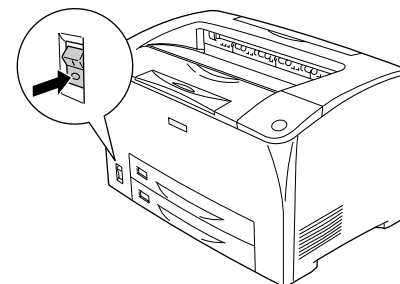
ポイント

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- ネットワーク環境（NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など）によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

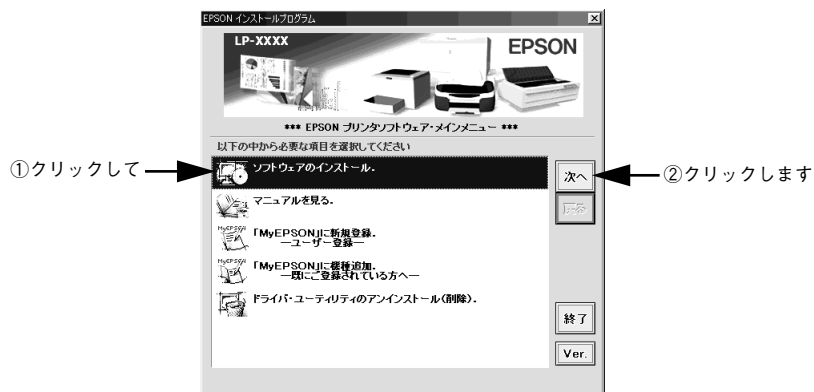
コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ

ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  本書 37 ページ「Windowsのプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」
  ユーザーズガイド（CD-ROM版）98 ページ「Windowsでプリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 プリンタの電源をオフ（○）にします。

2 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

5 ［OK］ボタンをクリックします。

6 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

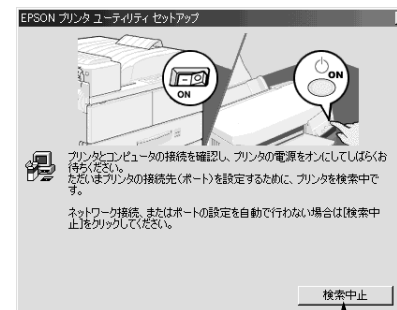
ソフトウェアのインストールが開始されます。

ポイント

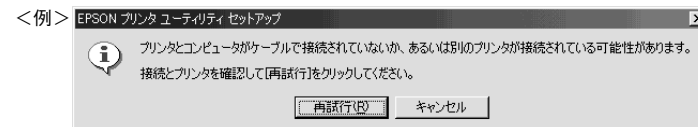
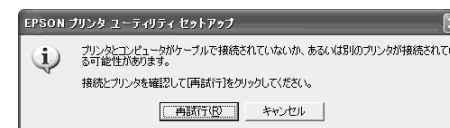
Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、［続行］ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

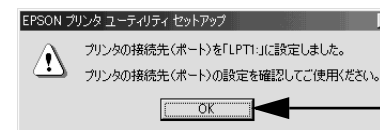
Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、次に 8 へ進んでください。

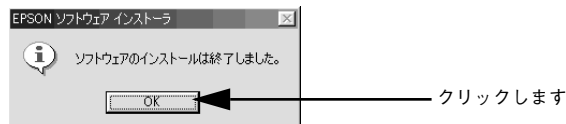
7 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

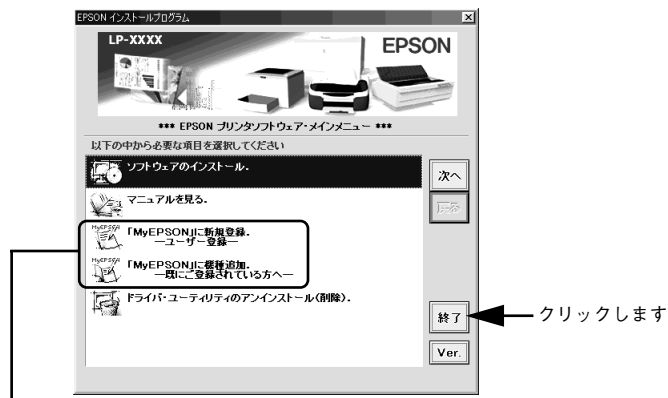
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

本製品がネットワークに直接接続されている場合や、ネットワーク経由で他のコンピュータに接続されている場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください。

ポイント

- 7 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。

このような画面が表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、［再試行］ボタンをクリックしてください。

- ［検索中止］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。［OK］ボタンをクリックしてください。

［OK］ボタンをクリックすると 8 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが完了します。

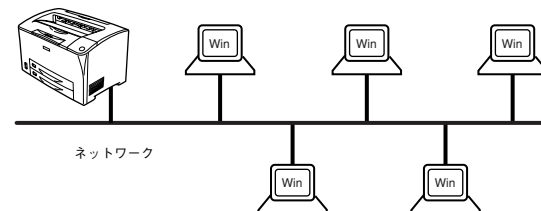
8 次のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

9 ［終了］ボタンをクリックして画面を閉じ、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータから取り出します。

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書 84 ページ「「MyEPSON」」

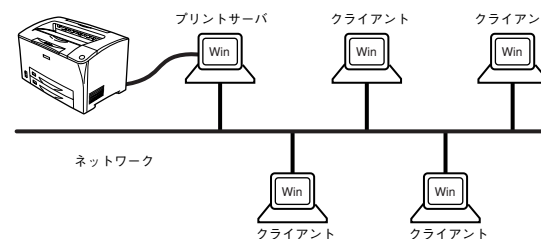
以上でプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

オプションを装着した場合は、次に Windows プリンタドライバでオプションの設定を行います。オプションを装着していない場合は、すべてのセットアップは終了です。
本書 39 ページ「オプション装着時の設定」

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に装着したオプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を介して、ネットワークに接続して使用することができます。

オプションのインターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタとコンピュータのセットアップを行ってください。

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。

ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）98 ページ「Windows でプリンタを共有するには」

プリントサーバ側の設定

1. **本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。**
   本書 35 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

2. **プリンタを共有させるための設定を行います。**
   ユーザーズガイド（CD-ROM 版）99 ページ「プリントサーバの設定」

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバ OS が Windows NT4.0/2000/XP の一般的なネットワーク環境では、代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）109 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）113 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）115 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」

代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側から EPSON プリンタウィンドウ !3 を使って確認することはできません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールする場合や、代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

本書 35 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）121 ページ「プリンタ接続先の変更」

- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0、Windows 2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。
- CD-ROM を使ってインストールする場合、クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）88 ページ「モニタの設定」

オプション装着時の設定

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。オプションを装着していない場合は、設定の必要はありません。

ポイント

- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］を開きます。**

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**2** へ進みます。
② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

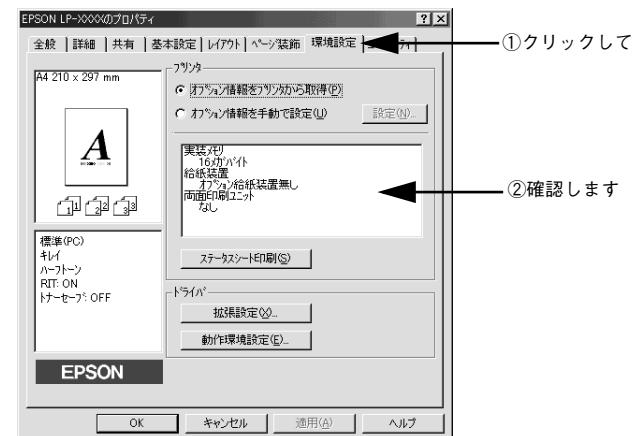
2 **LP-7900/LP-9100 のプリンタアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。**

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

ポイント

通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

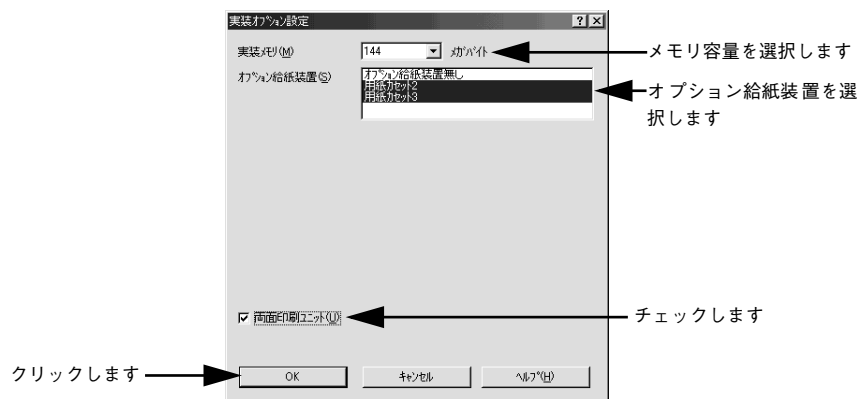
3 **［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。**

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。**6** へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。**4** へ進みます。

4 **［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。**

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- 両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

設定の詳細は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）76 ページ「［実装オプション設定］ダイアログ」

6 **［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。

ポイント

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

日常の操作

ここでは、日常操作の基本的な事項を説明をします。

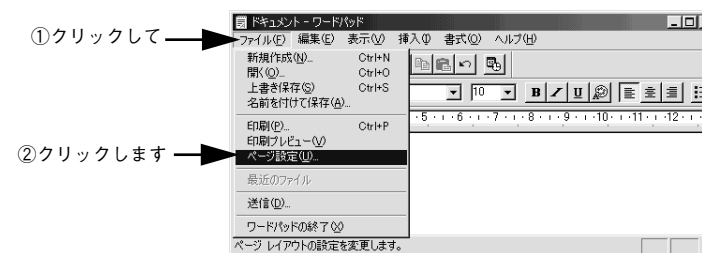
印刷の手順

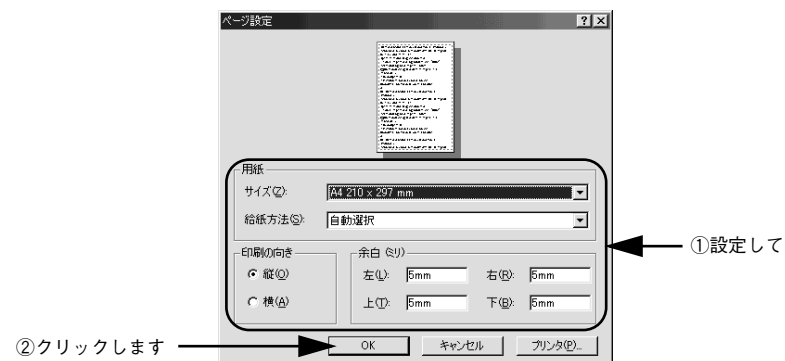
ここでは、Windows 95/98/Me に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

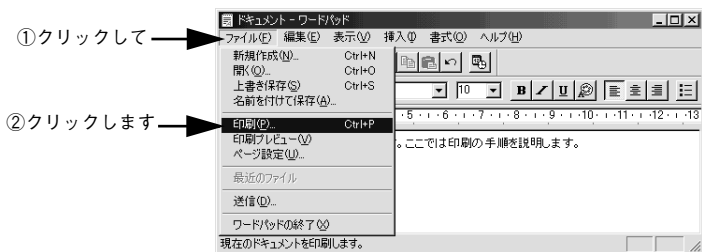
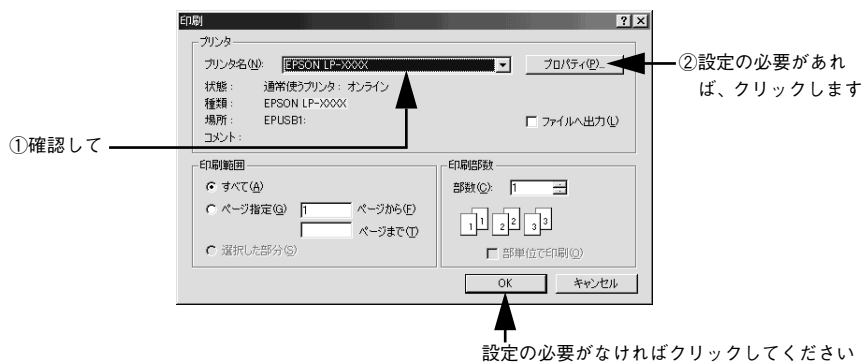
1 **［ワードパッド］を起動します。**

- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして［ワードパッド］を起動し、5 に進みます。

2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

3 **印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。**

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。

4 印刷するファイルを作成します。

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

6 LP-7900/LP-9100 が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［プロパティ］（Windows XP の場合は［詳細設定］）をクリックします。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、［OK］ボタンをクリックし、印刷を開始します。

ポイント

Winodws 2000 の「ワードパッド」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

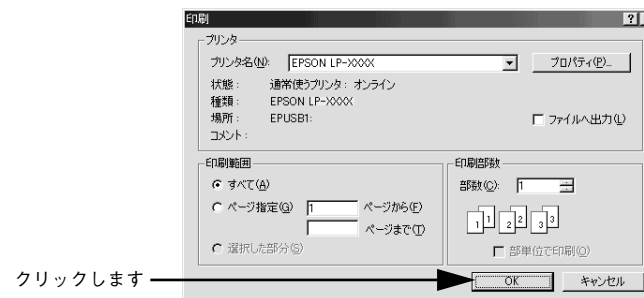
7 各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

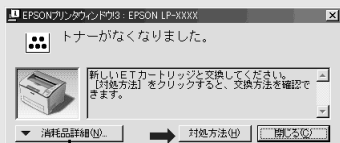
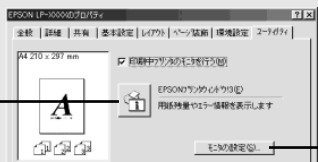
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）47 ページ「［基本設定］ダイアログ」

ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

8 ［OK］ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、次の接続形態において使用できます。

- ローカル接続
- TCP/IP 直接接続
- Windows 共有プリンタ
- NetWare 共有プリンタ

NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）85 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ!3 をお使いいただく上での制限事項について説明します。

- **Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の制限事項**
  サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。
- **Windows XP をご使用時の制限事項**
  Windows XP のリモートデスクトップ機能 *1 を利用している状態で、移動先のコンピュータから、そのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  *1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- **Windows 95 をご使用時の制限事項**
  Windows 95 で本ユーティリティをお使いいただくには、Winsock2および日本語ダイアルアップネットワーク 1.3（DUN1.3）がインストールされている必要があります。EPSON プリンタウィンドウ !3は、これらのソフトウェアモジュールを使用してプリンタの情報を取得します。
- **NetWare プリンタを監視する際の制限事項**
  NetWare プリンタを監視する場合は、Novell 社が提供しているクライアントを使用する必要があります。以下のクライアントにおいて動作確認済みです（2003 年 3 月現在）。

OS	クライアント
Windows NT4.0/2000/XP	Novell Client for Windows NT/2000/XP Ver.4.83（要 SP1 適用）
Windows 95/98/Me	Novell Client for Windows 95/98 Ver.3.32
Windows Me	Novell Client for Windows Me Ver.3.3

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

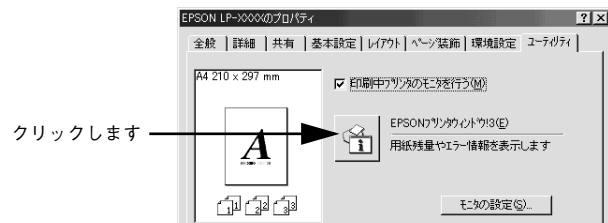
プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の 2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することができます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）92 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページをご覧ください。

本書 40 ページ「印刷の手順」

［方法 2］

［方法 1］の画面にある［モニタの設定］内の［アイコン設定］機能により、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを、Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）88 ページ「モニタの設定」

ポイント

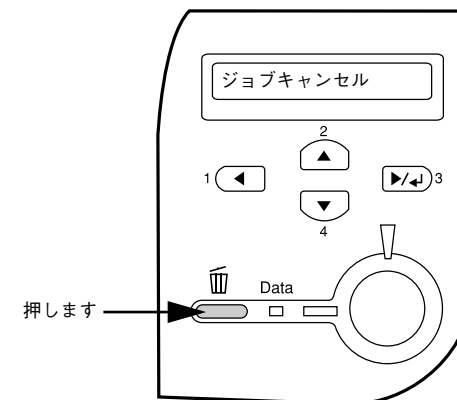
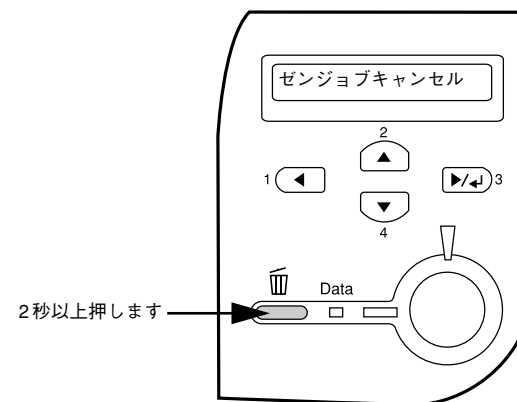
アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法、または対処方法を選択するダイアログが表示されます。

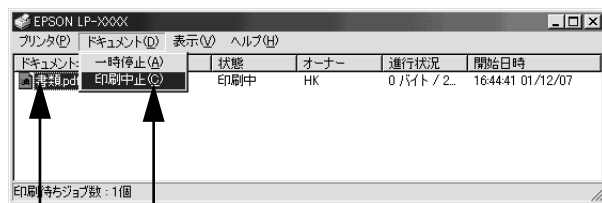
印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法でプリンタ上の印刷データを削除します。

プリンタ本体での中止方法

● 印刷中のデータ（ジョブ単位）を削除する場合は、［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

● すべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを 2 秒以上押し続けます。プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。

プリンタドライバからの中止方法

1. 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

2. 中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

Macintosh でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。

- OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
- プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2003 年 3 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム		Mac OS 8.6 〜 9.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		8MB 以上（32MB 以上を推奨）

QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。
④機能拡張マネージャを閉じます。

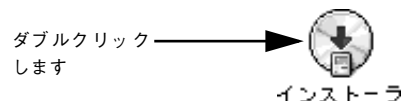
本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）181 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）184 ページ「Macintosh でプリンタを共有するには」

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［インストーラ］をダブルクリックします。

［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3. ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

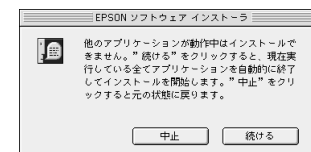
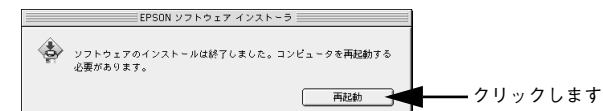
「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 84 ページ「「MyEPSON」」

4. ［OK］ボタンをクリックします。

5. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

ソフトウェアのインストールが開始されます。

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［中止］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

6. ［再起動］ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。

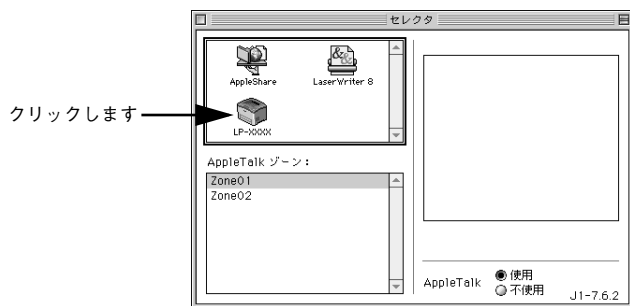
アップルメニューに［EPSON プリンタウィンドウ !3］のエイリアスが作成されます。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）191 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でLP-7900/LP-9100のプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトからLP-7900/LP-9100に印刷できません。

1 **プリンタの電源をオン（I）にします。**

2 **アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**

3 **プリンタドライバ［LP-7900/LP-9100］を選択します。**

ポイント

- オプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着してネットワーク環境に接続している場合は、ネットワークプリンタとして共有できます。
- AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
本書45ページ「システム条件の確認」

4 **USBポートまたはプリンタを選択します。**

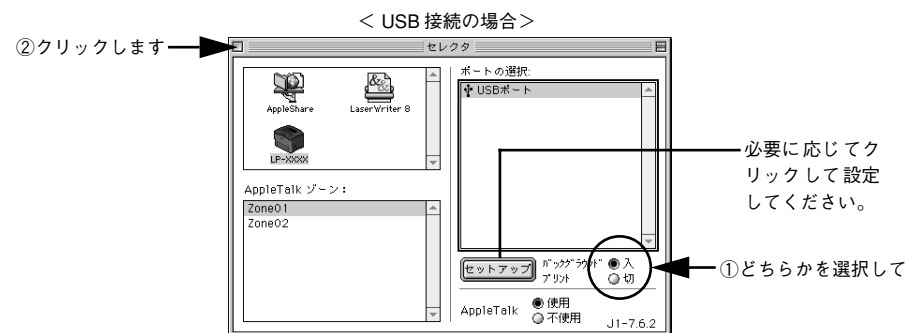
- USB接続の場合：USBポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USBポート（1）］、［USBポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。
- AppleTalk接続の場合：AppleTalkゾーンとプリンタを選択します。

＜USB接続の場合＞

ポイント

- AppleTalk接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 **［バックグラウンドプリント］の［入/切］を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。**

＜USB接続の場合＞

ポイント

- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。
- ［セットアップ］ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。
ユーザーズガイド（CD-ROM版）181ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」

日常の操作

ここでは、日常操作の基本的な事項を説明をします。

印刷の手順

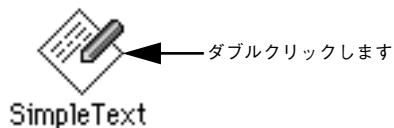
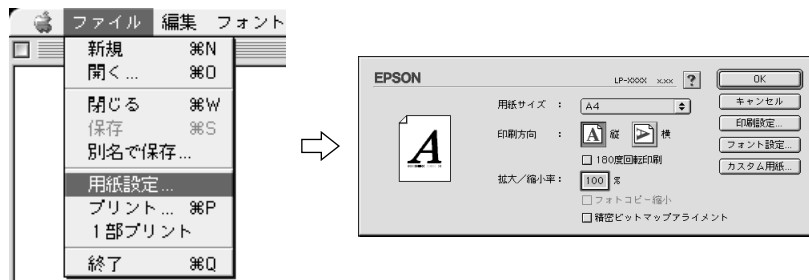
用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用の プリンタドライバをセレクタで選択してください。

本書 47 ページ「プリンタドライバの選択」

1. ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。

2. ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。

3. 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

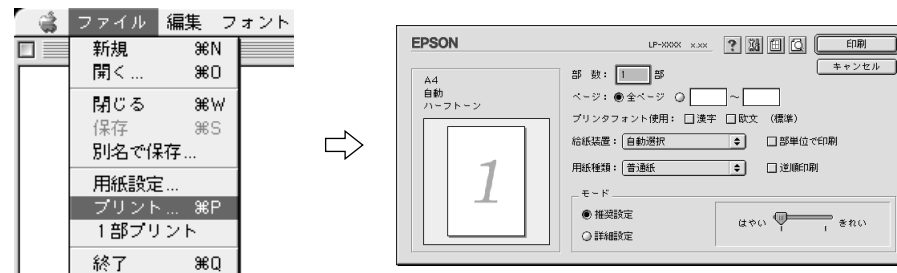
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）152 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

4. ［OK］ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷するデータを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

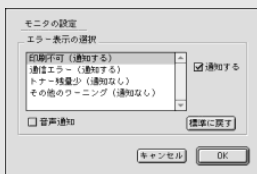
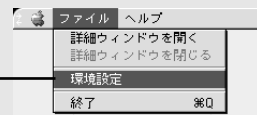
1. ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

2. 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリント］ダイアログ」

3. ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）191 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することが可能です。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）194 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［プリンタ詳細］ウィンドウの起動方法

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

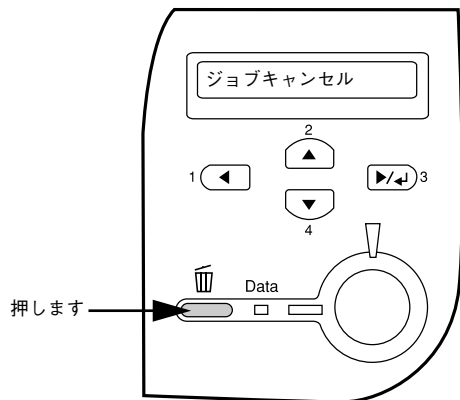
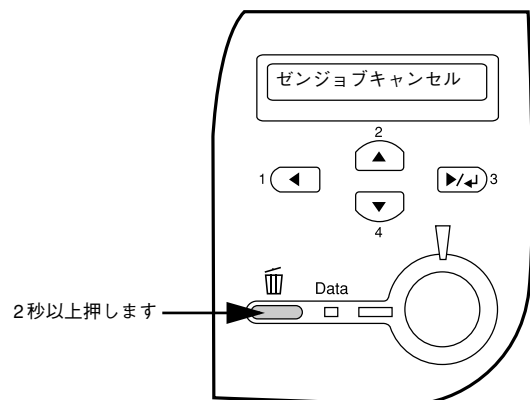
ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法でプリンタ上の印刷データを削除します。

● 印刷中のデータ（ジョブ単位）を削除する場合は、プリンタの［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

● すべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを 2 秒以上押し続けます。プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。

コンピュータ上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

- **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**
  アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 から印刷を中止します。**

①EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）199 ページ「印刷状況を表示する」
②EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。
印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）11 ページ「使用可能な用紙と給紙方法」

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）30 ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	普通紙 再生紙 *1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 〜 90g/m2 の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド *2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 91 〜 216g/m2 *4 のものを使用する場合は、印刷前に用紙種類を［厚紙］または［特厚紙］に設定してください。
	色つき *2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ *3	官製ハガキが使用可能です。官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキの場合は、折り跡のないものをお使いください。
	封筒	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号、長形 3 号、角形 2 号です。これ以外のサイズの封筒に印刷するときは、プリンタドライバのユーザー定義（カスタム用紙）サイズで設定してください。紙厚が 85g/m2 のものをお勧めします。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 87 〜 305mm、用紙長が 100 〜 508mm、紙厚が 60 〜 216g/m2 の範囲内のものをお使いください。ただし、オプションの手差しトレイに不定形紙をセットする場合、用紙幅は 100 〜 297mm で、用紙長は 148 〜 900mm です。
	厚紙（特厚紙）*4	紙厚が 91 〜 216g/m2 の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。プリンタドライバでは、91 〜 157g/m2 を［厚紙］、158 〜 216g/m2 を［特厚紙］として指定します。オプションの両面印刷ユニットを使用して厚紙に自動両面印刷を行う場合は、最大紙厚が 157g/m2 以下の用紙をお使いください。
	長尺紙 *5	用紙サイズは最大 297mm（用紙幅）× 900mm（用紙長）、紙厚は 60 〜 216g/m2 の範囲内のものをお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 〜 25 度、湿度 40 〜 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 耐熱温度 210 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。
*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）310 ページ「給紙ローラのクリーニング」
*4 厚紙の用紙厚は 90g/m2 を超えて 216g/m2 以下のものを指しますが、本書では「91 ～ 216g/m2」という記載をしています。
*5 長尺紙は、オプションの手差しトレイから 1 枚ずつ給紙してください。

ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で一度印刷した後の裏紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

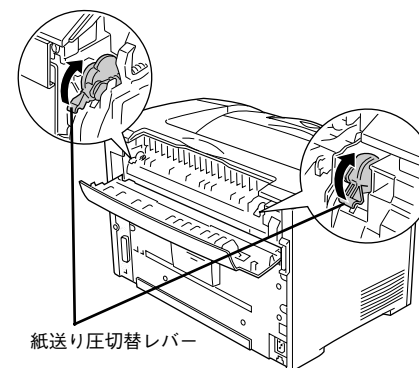
- 薄すぎる用紙（59g/m2 以下の用紙）、厚すぎる用紙（217g/m2 以上の用紙）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

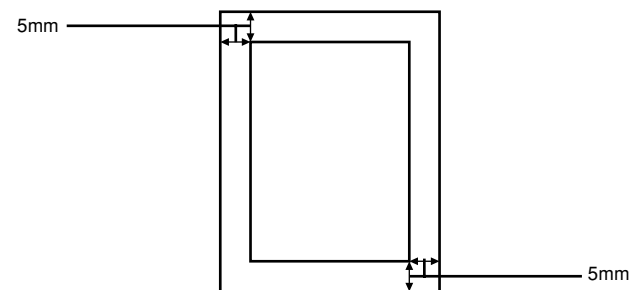
耐熱温度 210 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

封筒への印刷

封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。印刷した封筒にしわがよる場合、プリンタの B カバーを開けて、定着器両側にある緑色の紙送り圧切替レバーを（2 箇所どちらも）上側に起こしてください（圧力が弱くなります）。レバーは、カチッと音がして垂直な状態になるまで回転します。しわが軽減される場合があります。なお、封筒以外の用紙を給紙する場合は、必ずレバーを 2 つとも元の位置（下側）へ止まるまで倒してください（標準の紙送り圧に戻ります）。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）34 ページ「紙送り圧切替レバーについて」

⚠警告　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。

ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

	給紙装置	使用できる用紙	容量 *1	用紙サイズ（　）内は、プリンタドライバでの表記です。
標準	MP カセット	普通紙	200枚*2	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter(HLT)、Executive(EXE)、Legal(LGL)、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、不定形紙 *4
		厚紙	17.5mm*3	
		ラベル紙	75 枚	A4、Letter（LT）
		OHP シート	100 枚	
		封筒 *5	10 枚 *6	洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号
		官製ハガキ	60 枚 *7	100 × 148mm
		官製往復ハガキ		148 × 200mm
		官製四面連刷ハガキ		200 × 296mm
	用紙カセット（用紙カセット 1*8）	普通紙	250枚*2	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）
オプション	手差しトレイ *9（LPA3TT1）	普通紙、特殊紙 *10	1 枚	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、Government Legal (GLG)、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、官製往復 / 官製四面連刷ハガキ、封筒（長形 3 号、角形 2 号）、不定形紙 *4
		長尺紙	1 枚	最大 297mm（用紙幅）× 900mm（用紙長）
	用紙カセット *11（LPA3YC1）	普通紙	250枚*2	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）
	250 枚ユニバーサルカセットユニット（LPA3UC1）			
	550 枚ユニバーサルカセットユニット（LPA3UC2）	普通紙	550枚*2	

*1 MP カセットや用紙カセット（標準およびオプション）にセットできる用紙の高さは、用紙ガイドの最大枚数（矢印表示）までです。矢印表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 紙厚 64g/m² の場合です。

*3 厚紙（91 ～ 216g/m²）のセットできる高さを示します。セットできる枚数は、紙厚によって異なります。

*4 用紙長が 432 ～ 508mm の不定形紙は、MP カセットのカバーを外してセットしてください。または、オプションの手差しトレイにセットしてください（最大用紙幅 297mm）。

*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合は、使用する封筒のサイズをプリンタドライバのユーザー定義（カスタム用紙）サイズで設定して使用してください。

*6 開封直後の未使用状態で封筒にふくらみがない場合です。

*7 190g/m² の場合です。

*8 プリンタドライバでは、標準の用紙カセットを「用紙カセット 1」と表示します。また 2 段まで増設できるオプションの用紙カセットは、上から「用紙カセット 2」、「用紙カセット 3」と表示します。

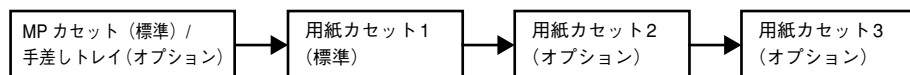
*9 標準の MP カセットと取り替えて使用します（同時使用はできません）。なお、取り替えた場合は、プリンタの電源をオフ・オンする必要があります。

*10 官製ハガキ、封筒（洋形 0/4 号）を除きます。

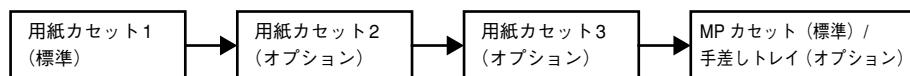
*11 標準の用紙カセットまたはオプションの 250 枚ユニバーサルカセットユニットの用紙カセットと同じです。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバ / 操作パネルの設定で［給紙装置］/［キュウシグチ］を［自動］（初期設定）にすると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）47 ページ「［基本設定］ダイアログ」
Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリント］ダイアログ」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）221 ページ「キュウシグチ」

なお、操作パネルの［プリンタセッテイ］メニューで［MP ユウセン］を［シナイ］* に設定した場合、給紙装置の優先順位は以下のようになります。

* 初期設定は［スル］に設定されています。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）222 ページ「MP ユウセン」

ポイント

- 印刷するデータの用紙サイズに合わせて同一サイズの用紙をすべての給紙装置にセットすれば、標準で普通紙 450 枚（MP カセット＋用紙カセット 1）、さらにオプションの給紙装置（最大 2 段）を装着すると最大 1550 枚の連続給紙ができます。
- 給紙装置にセットした用紙のサイズや種類は操作パネルの［キュウシソウチメニュー］で設定します。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）216 ページ「キュウシソウチメニュー」
- 給紙装置を固定したい場合は、［給紙装置］を［MP カセット / 手差しトレイ（オプション）］または希望の［用紙カセット 1 〜 3］に設定します。
  Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）47 ページ「［基本設定］ダイアログ」
  Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリント］ダイアログ」
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）221 ページ「キュウシグチ」

手差しトレイへの用紙のセット

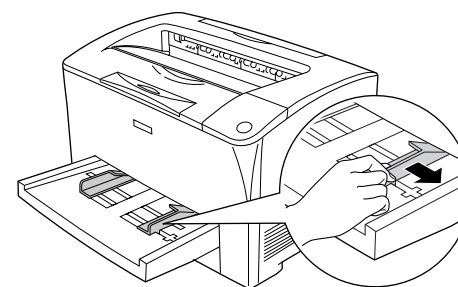
オプションの手差しトレイ（型番：LPA3TT1）を標準の MP カセットと交換して取り付けた場合は、以下の手順で用紙をセットしてください。手差しトレイの取り付け方法については、以下のページを参照してください。

本書 31 ページ「手差しトレイの取り付け」

ポイント

- 手差しトレイと MP カセットを交換した場合は、必ず電源を一旦オフにし、再度オンにしてください。
- 手差しトレイを装着した場合、操作パネル上は「MP」、プリンタドライバ上は「MP カセット / 手差しトレイ（オプション）」として扱われます。
- 使用できる用紙種類：普通紙、特殊紙 *1
- 使用できる用紙サイズ：A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、封筒（長形 3 号、角形 2 号）、不定形紙 *2（長尺紙 *3 を含む）
  - *1 官製ハガキ、封筒（洋形 0/4 号）を除く
  - *2 100 〜 297mm（用紙幅）× 148 〜 508mm（用紙長）
  - *3 最大 297mm（用紙幅）× 900mm（用紙長）

  本書 53 ページ「セットできる用紙サイズと容量」
- 用紙長が 508mm を超える場合は、300dpi でのみ印刷可能です。
- ハガキや封筒などの特殊紙をセットする場合は、以下のページを必ずお読みください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）30 ページ「特殊紙への印刷」

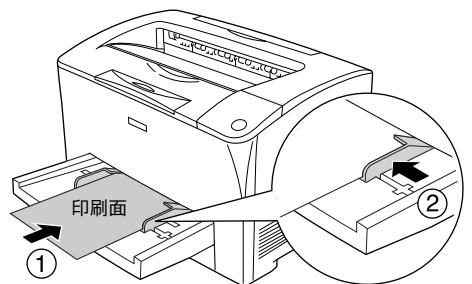
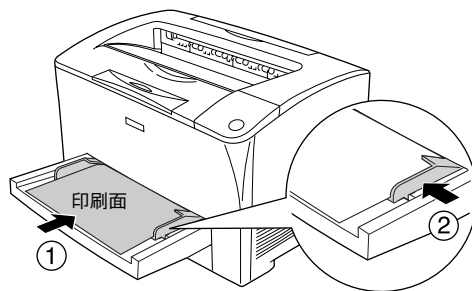
1 用紙ガイドを外側にずらします。

2 **印刷する面を上にして用紙を 1 枚セットし、用紙ガイドを合わせます。**

印刷する用紙を差し込み口に軽く当たるまで入れます。

横長にセットする用紙：

A4、A5、B5、Letter（LT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、不定形紙 *1

*1 不定形紙は、プリンタドライバでの用紙サイズ定義に合わせて横長または縦長にセットしてください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）39 ページ「不定形紙への印刷」

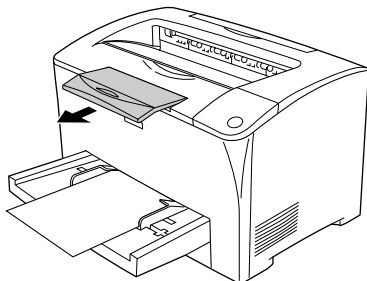
*2 封筒は種類によってフラップ部の開閉状態が異なります。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）33 ページ「封筒への印刷」

縦長にセットする用紙：

A3、B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4、封筒（角形 2 号、長形 3 号）*2、不定形紙（長尺紙を含む）*1

注 意

- 手差しトレイからは、用紙を 1 枚ずつ給紙してください。複数枚を同時にセットすることはできません。
- 給紙は必ず直前に印刷した用紙が完全に排紙されてから行ってください。印刷中に給紙すると直前の印刷用紙の延長として給紙される場合があります。
- 長さ 432mm（17 インチ）を超える長尺紙を給紙する場合は、用紙に手を添えて給紙するようにしてください。

3 **セットした用紙のサイズに応じて、排紙延長トレイを引き出します。**

B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを引き出します。

4 **セットした用紙のサイズを操作パネルで設定します。**

手差しトレイにセットした用紙のサイズは、操作パネルの設定モードに入り、［キュウシソウチメニュー］の［MP ヨウシサイズ］で設定します。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）216 ページ「MP ヨウシサイズ」

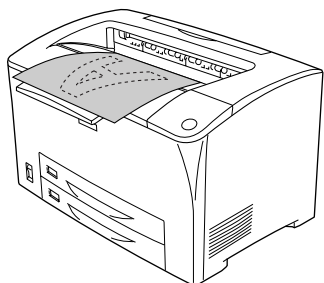
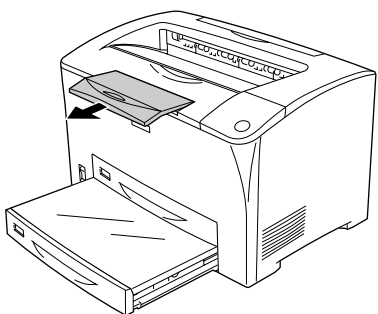
注 意

印刷中は操作パネルのスイッチを操作しないでください。プリンタが誤動作する場合があります。

ポイント

- 手差しトレイを装着した場合、［MP ヨウシサイズ］に［ジドウ］、［ハガキ］、［HLT］、［ヨウ 0］、［ヨウ 4］は表示されません（手差しトレイは用紙サイズを自動検知しません）。表示されない設定が選択されていた場合は、［A4］となります。
- 不定形紙、長尺紙をセットした場合は、操作パネルでの設定は必要ありません。プリンタドライバでユーザー定義（カスタム用紙）サイズとして用紙の大きさを設定します。

排紙方法について

印刷された用紙は、印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙されます。普通紙（用紙厚 64g/m² の場合）の場合で 250 枚まで排紙できます。

B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを引き出します。

両面印刷ユニット（オプション）について

オプションの両面印刷ユニットの取り付け方法については、以下のページを参照してください。

本書 29 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

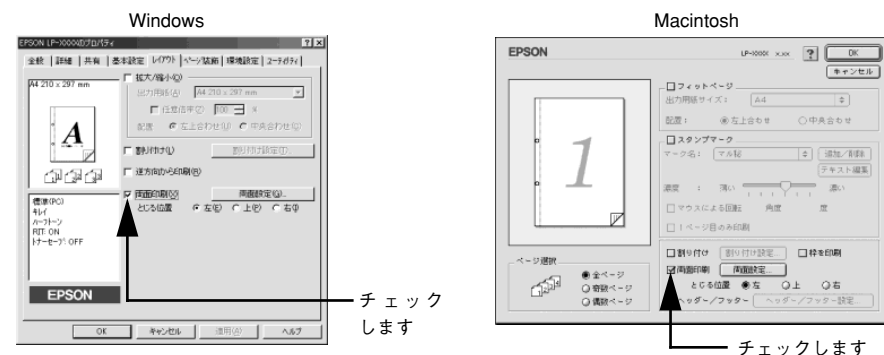
オプションの両面印刷ユニットは、以下の用紙の両面に自動印刷できます。

用紙種類	普通紙（用紙厚 60 〜 90g/m²）、厚紙（用紙厚 91 〜 157g/m²）
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログを開いて、［両面印刷］をチェックします。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）54 ページ「［レイアウト］ダイアログ」
Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）168 ページ「［レイアウト］ダイアログ」

Windows

Macintosh

両面印刷ユニット使用時の制限事項

- 用紙の表面に印刷するデータと用紙の裏面に印刷するデータの、用紙サイズの設定が異なる場合、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表面に印刷して出力します。
- 指定以外のサイズの用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。

両面印刷ユニットで厚紙を使用する場合、最大紙厚が 157g/m² 以下の厚紙をお使いください。

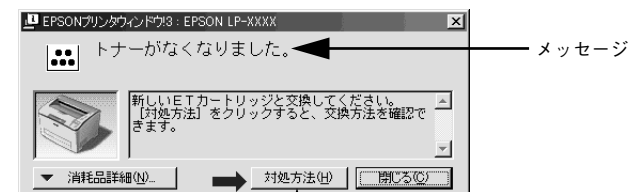
困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしている場合にプリンタに問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

＜例＞Windows の EPSON プリンタウィンドウ !3 の場合

［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのエラーランプが点滅して液晶ディスプレイにメッセージを表示してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。
本書 58 ページ「操作パネルのメッセージを確認しましょう」

操作パネルのメッセージを確認しましょう

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイのメッセージやランプの点灯状態によってプリンタ本体の状態を表示しています。メッセージの内容には次の 3 種類があります。

- ステータスメッセージ
  プリンタの現在の状態を示します。
- ワーニングメッセージ
  プリンタに何らかの問題が発生しています。適切な処置をしてください。
- エラーメッセージ
  プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。

ステータスメッセージ

表示	説明
RAM CHECK	RAM をチェックしています。
ROM CHECK	ROM をチェックしています。
ROM モジュール　X　カキコミチュウ	ROM モジュールにデータを書き込んでいます。
インサツカノウ	印刷可能な状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョデキマセン	発生しているエラーに対して適切な処置を行ってください。
オフライン	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。[印刷可] スイッチを押すと、現在の状態を表示します。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	印刷処理を中止して、データ（ジョブ単位）を削除しました。
セッテイヘンコウ　デキマセン	操作パネルの設定モードがロックされているため、設定を変更できません。
セツデン	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
ゼンジョブキャンセル	印刷処理を中止して、すべてのデータを削除しました。
プリンタ　レイキャクチュウ	プリンタを冷却中です。しばらくお待ちください。
ヨウシ　ハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、[印刷可] スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット （オール）	リセット（オール）処理中です。
リセット　シテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。次のどちらかの操作を行ってください。 • リセットを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 • [印刷可]スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

- ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［ワーニングクリア］で消すことができます。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）225 ページ「ワーニングクリア」
- 同時にいくつかの問題が発生していると、複数のワーニングメッセージを重ねて表示します。すべてのワーニングメッセージを一度に消すには、操作パネルの設定モードの［オールワーニングクリア］を実行します。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）225 ページ「オールワーニングクリア」

ワーニングメッセージ	説明	処置
ET カートリッジ　ジュミョウマジカ	取り付けられているETカートリッジは、もうすぐ使用できなくなります。	早めに新しいETカートリッジと交換してください。新しい ET カートリッジをセットし、A カバーを閉じると、ワーニング状態が自動的に解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）305 ページ「ET カートリッジの交換」
Reserve JobCanceled	プリンタへ印刷データを送ることができませんでした。	印刷待ちのジョブ数が制限を越えているか、プリンタのメモリが不足している状態です。印刷待ちのジョブ数が減ってから印刷するか、解像度を下げて再印刷する、またはプリンタのメモリを増設してください。
インサツ　デキマセンデシタ	間違ったプリンタドライバで印刷を実行し、印刷できませんでした。	ワーニングクリアを実行すると、メッセージを消去します。本機のプリンタドライバを使って印刷を実行します。
カイゾウドヲ　オトシマシタ	メモリ不足により指定された解像度での印刷ができず、解像度を下げて印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。
トナーガ　ノコリスクナク　ナリマシタ	トナー残量が少なくなりました。	早めに新しいETカートリッジと交換してください。オールワーニングクリアを実行すると、メッセージを消去します（メッセージを消去しなくても使用上問題ありません）。

ワーニングメッセージ	説明	処置
ブスウシテイ　デキマセンデシタ	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を下げて印刷することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。
メモリノ　ゾウセツヲ　オススメシマス	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。
ヨウシサイズ　カクニン	給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	用紙サイズを確認してください。[プリンタセッテイメニュー]の[ヨウシサイズフリー]を[ON]に設定しておくことにより、[ヨウシサイズエラー]のメッセージは表示されなくなります。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）223ページ「ヨウシサイズフリー」
ヨウシタイプ　カクニン	印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）216ページ「キュウシソウチメニュー」

エラーメッセージ

プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

エラーメッセージ	説明	処置
xx　ヲ　ヨコナガニイレテクダサイ	以下の表示給紙装置で、用紙のセット方向が違います（縦長にセットされています）。 • C1：標準の用紙カセット（C1） • C2、C3：オプションの用紙カセット（上段C2または下段C3）	用紙を正しく横長にセットしてください。
I/F カード　エラー	本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	一旦プリンタの電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。
Invalid PS3	LP-9100に装着したPostScript3 ROMモジュールが正しく認識されません（LP-7900の場合は、このエラーは発生しません）。	一旦プリンタの電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。
ROM モジュールX　カキコミエラー	ROMモジュールがデータを書き込めないモジュールであるか、データの書き込みが正常に終了しませんでした。または、ROMモジュールが装着されていません。	一旦プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。ROMモジュールを確認してください。
ROM モジュールA　フォーマットエラー	LP-9100にスロットAに装着した書き込み可能なROMモジュールが未フォーマットです（LP-7900の場合は、このエラーは発生しません）。	• ROM　モジュールに初めてデータを書き込む場合は、問題ありません。そのまま書き込んでも正常に使用できます。 • すでにデータの書き込みを行ったROMモジュールでこのエラーが発生した場合は、[印刷可]スイッチを押してメッセージを消し、再度書き込みを行ってください。それでも同じエラーが発生する場合は、ROMモジュールが破損している可能性がありますので、プリンタの電源をオフにしてROMモジュールを取り外し、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。

エラーメッセージ	説明	処置
ROM モジュールA　リードエラー	利用できない ROM モジュールが LP-9100 のスロットA に装着されています（LP-7900 の場合は、このエラーは発生しません）。	一旦プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。本機で使用できる ROM モジュールかどうか型番で確認してください。
ServiceReq　Cxxxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦プリンタの電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。
カバーガ　アイテイマス	A カバーまたは B カバーが開いています。	カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
カミヅマリ xxxx	以下の表示位置で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。 • A：プリンタ内部の給紙経路 • A B：プリンタ内部の給紙経路または排紙部 • MP A:MP カセットまたはオプションの手差しトレイ（MP トレイ） • C1 A、C2 A、C3 A：標準の用紙カセット（C1）またはオプションの用紙カセット（上段C2 または下段C3） • DM：オプションの両面印刷ユニット	メッセージで紙詰まりの発生した位置を確認し、詰まった紙を取り除きます。ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。詳細な手順は、以下のページを参照してください。 本書63 ページ「用紙が詰まったときは」
サービスヘレンラククダサイ　Exxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。
トナーカートリッジ　ID エラー	取り付けたET カートリッジは使用できません。	正しいET カートリッジを取り付けてください。
トナーカートリッジ　コウカン	ET カートリッジのトナーがなくなりました。	新しいET カートリッジと交換してください。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）305 ページ「ET カートリッジの交換」 このメッセージは、[印刷可]スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、1 枚印刷するごとにエラーが発生します。エラーが発生するたびに［印刷可］スイッチを押してエラーを解除してください。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）224 ページ「トナーコウカンエラーヒョウジ」
トナーカートリッジヲ　イレテクダサイ	ET カートリッジがセットされていません。	ET カートリッジをセットし、A カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）305 ページ「ET カートリッジの交換」

エラーメッセージ	説明	処置
ページエラー　オーバーラン	印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追い付きません。	[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ユーザーズガイド(CD-ROM版)223ページ「ジドウエラーカイジョ」 • [印刷可]スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 [プリンタセッテイメニュー]の[ページエラーカイヒ]を[ON]にすると、このエラーは発生しません。 ユーザーズガイド(CD-ROM版)223ページ「ページエラーカイヒ」 また、印刷品質を[はやい]に設定する、あるいは[印刷モード]を[標準(PC)](Windows)または[CRT優先](Macintosh)にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。 Windows:ユーザーズガイド(CD-ROM版)77ページ「[拡張設定]ダイアログ」 Macintosh:ユーザーズガイド(CD-ROM版)163ページ「[詳細設定]ダイアログ」
メモリオーバー　メモリガタリマセン	処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ユーザーズガイド(CD-ROM版)223ページ「ジドウエラーカイジョ」 • [印刷可]スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで印刷品質を[はやい]に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。

エラーメッセージ	説明	処置
ヨウシコウカン　xxxxx　yyyy	給紙を行おうとした給紙装置(xxxxx)にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ(yyyy)が異なっています。 <給紙装置の表示> • MP:MPカセットまたはオプションの手差しトレイ • C1:標準の用紙カセット(C1) • C2:オプションの上段用紙カセット(C2) • C3:オプションの下段用紙カセット(C3)	[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ユーザーズガイド(CD-ROM版)223ページ「ジドウエラーカイジョ」 • 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。[印刷可]スイッチを押して印刷します。 • 用紙を交換しないで [印刷可]スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 • ジョブキャンセルを行います。
ヨウシナシ　xxxxx　yyyy	以下のような場合に表示されます。 (1)印刷のために給紙しようとした給紙装置(xxxxx)に、用紙サイズ(yyyy)がセットされていません。 (2)すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 <給紙装置の表示> • MP:MPカセットまたはオプションの手差しトレイ • C1:標準の用紙カセット(C1) • C2:オプションの上段用紙カセット(C2) • C3:オプションの下段用紙カセット(C3)	(1)の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2)の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。

エラーメッセージ	説明	処置
リョウメンインサツ　デキマセン	両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルで設定する［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］によって以下のように異なります。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）223ページ「ジドウエラーカイジョ」 • ［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 • ［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5秒）後に片面印刷で印刷を再開します。
リョウメンインサツ　メモリガタリマセン	両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルで設定する［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］によって以下のように異なります。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）223ページ「ジドウエラーカイジョ」 • ［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 • ［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5秒）後に裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
リョウメン　エラー 001	両面印刷ユニットがプリンタから外れました。	一旦電源をオフにし、両面印刷ユニットを正しく取り付けてから、再度電源をオンにします。
リョウメン　カバーガ　アイテイマス	両面印刷ユニット装着時、両面ユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	両面印刷ユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー	両面印刷ユニットで両面印刷時、給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。裏面を印刷後に用紙を排紙し、印刷を停止しました。	正しいサイズの用紙をセットした後で［印刷可］スイッチを押すと、両面印刷を実行します。

リセットとリセットオール

リセット

リセットは、ディスプレイに［リセットシテクダサイ］と表示されたときに行います。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。リセットは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）225ページ「リセット」

ポイント

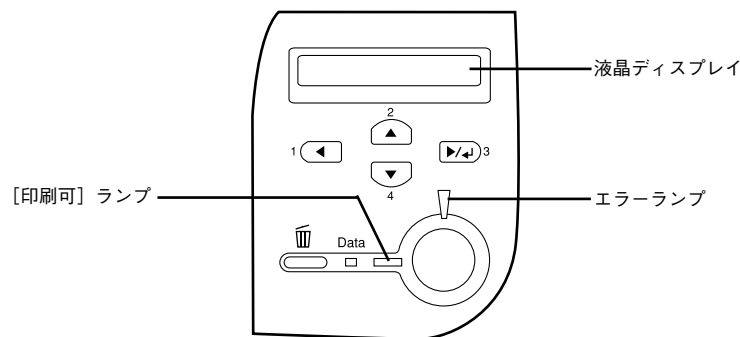
- ［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部のDOSアプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。プリンタは電源をオン（ I ）にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

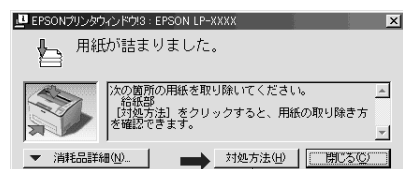
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）225ページ「リセットオール」

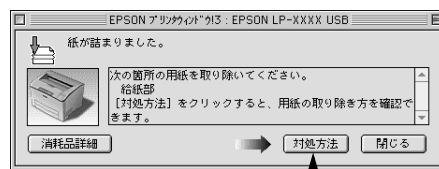
用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点灯して液晶ディスプレイにメッセージを表示してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って作業してください。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）85 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）191 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Windows：給紙口で詰まった場合

クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合

クリックします

以下の表でメッセージを確認し、該当する参照ページの説明に従って詰まった用紙を取り除いてください。

液晶ディスプレイのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所	参照ページ
カミヅマリ　MP A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	MP カセットまたはオプションの手差しトレイ	64 ページ
カミヅマリ　C1 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	用紙カセット（標準 1 段目）	
カミヅマリ　C2 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	オプションのユニバーサルカセットユニット（増設 2 段目）	
カミヅマリ　C3 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	オプションのユニバーサルカセットユニット（増設 3 段目）	
カミヅマリ　A	次の箇所の用紙を取り除いてください。内部	プリンタ内部の給紙経路	65 ページ
カミヅマリ　A　B	次の箇所の用紙を取り除いてください。排紙部	プリンタ内部の給紙経路または排紙部	67 ページ
カミヅマリ　DM	次の箇所の用紙を取り除いてください。両面印刷ユニット	オプションの両面印刷ユニット	69 ページ

警告　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

紙詰まりの原因

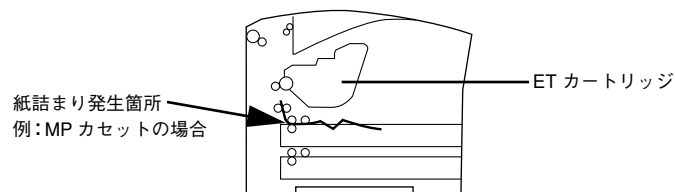
紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

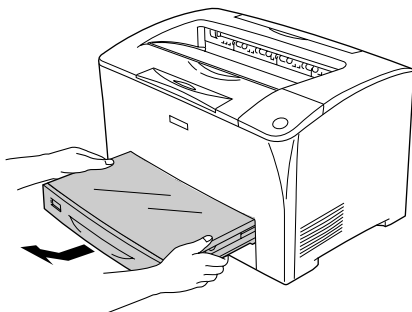
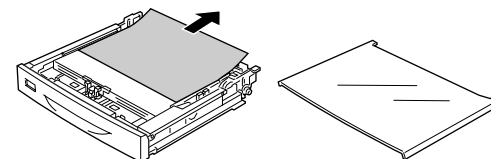
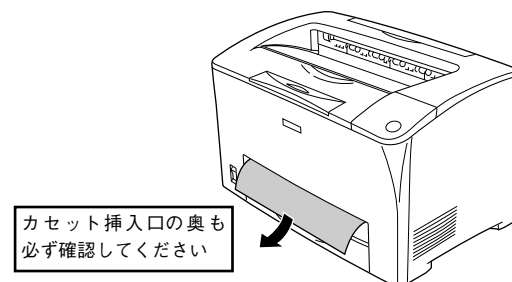
- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙が正しくセットされていない
- MP カセットや用紙カセットが正しくセットされていない
- 操作パネルで設定した MP カセットの用紙サイズと実際の用紙サイズが合っていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
  本書 51 ページ「印刷できる用紙の種類」
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）310 ページ「給紙ローラのクリーニング」

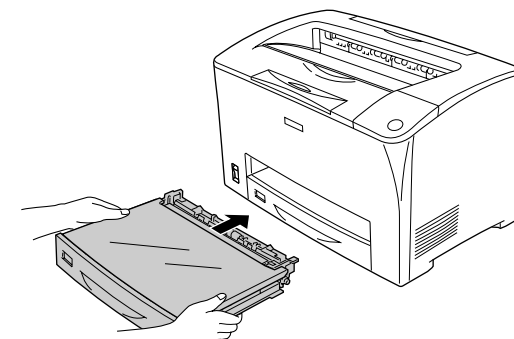
- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。

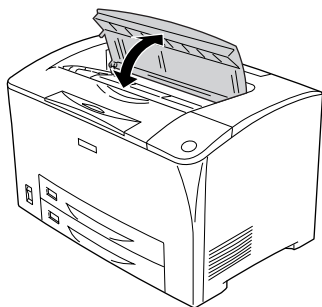
カミヅマリ MP A、C1 A、C2 A、C3 A（給紙部）

プリンタの液晶ディスプレイやEPSONプリンタウィンドウ!3に以下のいずれかのメッセージが表示されたら、MP カセットまたは用紙カセット（標準またはオプション）から詰まった用紙を取り除いてください。

液晶ディスプレイのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
カミヅマリ　MP A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	MP カセットまたはオプションの手差しトレイ
カミヅマリ　C1 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	用紙カセット（標準 1 段目）
カミヅマリ　C2 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	オプションのユニバーサルカセットユニット（増設 2 段目）
カミヅマリ　C3 A	次の箇所の用紙を取り除いてください。給紙部	オプションのユニバーサルカセットユニット（増設 3 段目）

ここでは、用紙カセットで詰まった用紙を取り除く手順を図で示して説明します。用紙カセット（標準またはオプション）の場合も基本的な手順は同じですので、詰まった用紙を探して取り除いてください。

1. **MP カセットや用紙カセット（標準またはオプション）をプリンタから引き抜きます。**
カセットを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。

2. **カセット内に詰まった用紙があるか確認し、あれば取り除きます。**
カセットのカバーを取り外して詰まった用紙を取り除き、カバーを用紙カセットに取り付けます。

3. **プリンタやオプションのユニバーサルカセットユニットの給紙部で用紙が詰まっているときは、矢印の方向にゆっくり用紙を引き抜きます。**
オプションの手差しトレイで用紙が詰まっている場合も、同様に矢印の方向にゆっくり用紙を引き抜きます。

用紙がプリンタ内部の給紙経路に引き込まれて取り除けない場合や、詰まった用紙が見つからない場合は、プリンタの A カバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。
☞ 本書 65 ページ「カミヅマリ A（内部）」

4. **残りの用紙がカセットに正しくセットされていることを確認してから、カセットをプリンタ本体にセットし直します。**

5 **プリンタのA カバーを一旦開閉します。**

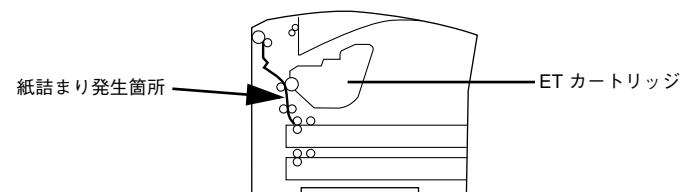
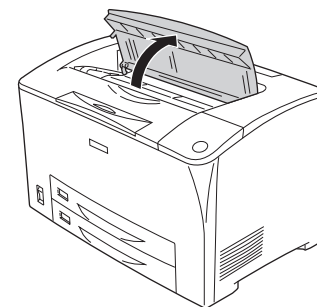
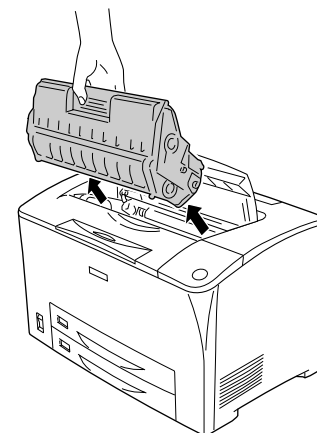
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いたあと、プリンタの A カバーを開閉することで解除されます。

液晶ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

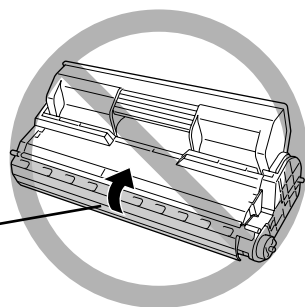
ポイント

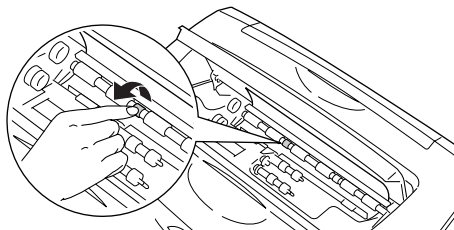
- MP カセットや用紙カセットの給紙口から詰まった用紙を引き抜いた場合、用紙を引き抜いた後も液晶ディスプレイに［ヨウシガツマリマシタ］と表示されていることがあります。これは、プリンタの A カバーを開閉しないと紙詰まりのエラーが解除されないためです。プリンタ内部に詰まった紙がなくても、Aカバーの開閉を 1 回行ってください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

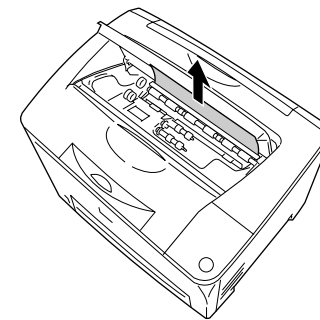
カミヅマリ A（内部）

プリンタの液晶ディスプレイやEPSON プリンタウィンドウ!3 に以下のメッセージが表示されたら、プリンタ内部の給紙経路から詰まった用紙を取り除いてください。

液晶ディスプレイのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
カミヅマリ　A	次の箇所の用紙を取り除いてください。 内部	プリンタ内部の給紙経路

1 **A カバーを開けます。**

2 **取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げて取り外します。**

⚠注意　使用中に ET カートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。

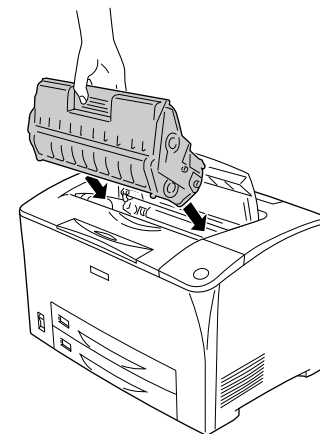
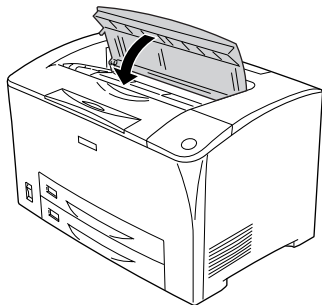
- プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。
- ET カートリッジを取り出してから、詰まった用紙を取り除いてください。ET カートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

3 詰まっている用紙を取り出しにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して詰まった用紙にたるみを作り、引き抜きやすくします。

緑色以外のゴムローラには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

4 詰まっている用紙を図の矢印の方向に引き抜きます。

詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

5 ET カートリッジをプリンタに取り付けます。

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。

②両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。

6 プリンタのＡカバーをしっかり閉じます。

液晶ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

注意

詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

カミヅマリ A B（排紙部）

プリンタの液晶ディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ !3 に以下のメッセージが表示されたら、プリンタ内部の給紙経路または排紙部から詰まった用紙を取り除いてください。

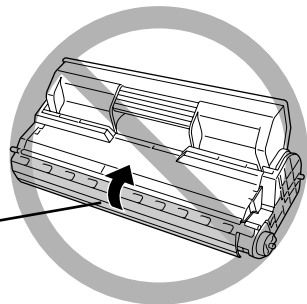
液晶ディスプレイのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
カミヅマリ　A　B	次の箇所の用紙を取り除いてください。 排紙部	プリンタ内部の給紙経路または排紙部

1 Ａカバーを開けます。

2 取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げて取り外します。

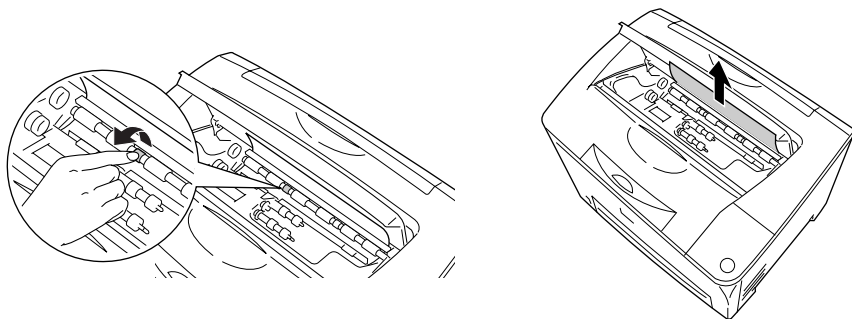
⚠注意　使用中に ET カートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。

注意

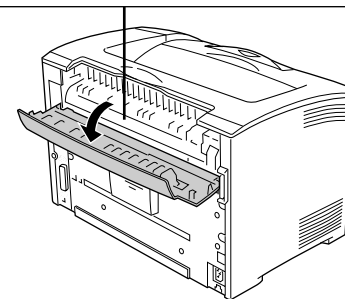
- プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障の原因や印刷品質劣化の原因になります。
- ET カートリッジを取り出してから、詰まった用紙を取り除いてください。ET カートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

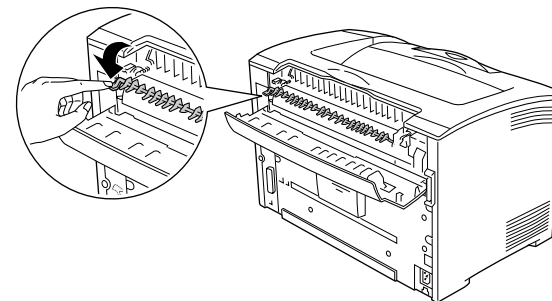
3 詰まっている用紙がないか確認し、あれば用紙を引き抜きます。

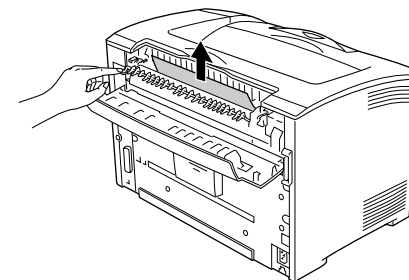
- 詰まった用紙が見つからない場合は、4 へ進みます。
- 詰まっている用紙は、右側の図のように矢印の方向に引き抜きます。用紙が取り出しにくい場合は、左側の図のように緑色のローラ部分を手前に回して詰まった用紙にたるみを作り、引き抜きやすくします。用紙を取り除いたら 8 へ進みます。

注意

- 緑色以外のゴムローラには触れないでください。紙詰まりの原因となります。
- 詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

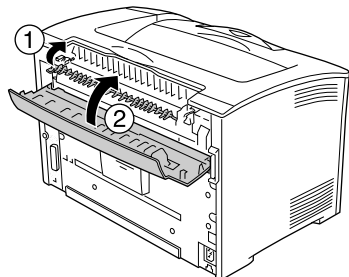
4 プリンタの B カバーを開けます。

⚠注意　B カバーを開けたとき、定着器に手を触れないようご注意ください。内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。

ポイント　オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、両面印刷ユニットのカバーを開けてからプリンタの B カバーを開けます。

5 図の用紙押さえレバー（緑色★印付き）を手前に半回転させ、用紙押さえを開けます。

6 詰まっている用紙があれば、用紙押さえを開けたままの状態で、用紙を図の矢印の方向に引き抜きます。

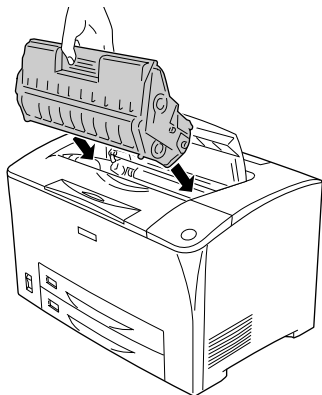
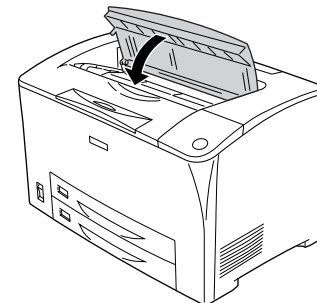
注 意

詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

7 **用紙押さえを閉じてから、B カバーを閉じます。**

ポイント

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、プリンタの B カバーを閉めてから両面印刷ユニットのカバーを閉めます。

8 **ET カートリッジをプリンタに取り付けます。**

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。

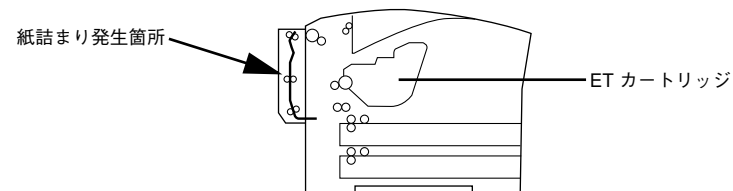
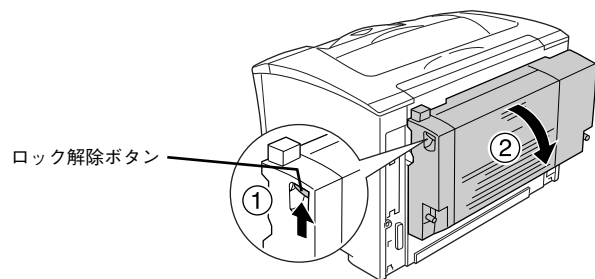
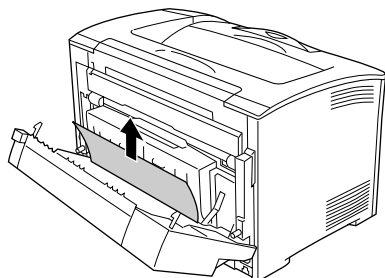
② 両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。

9 **プリンタの A カバーをしっかり閉じます。**

液晶ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

ポイント

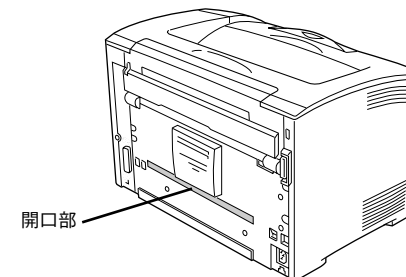
詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

カミヅマリ DM（両面印刷ユニット）

プリンタの液晶ディスプレイやEPSON プリンタウィンドウ!3 に以下のメッセージが表示されたら、オプションの両面印刷ユニットから詰まった用紙を取り除いてください。

液晶ディスプレイのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
カミヅマリ　DM	次の箇所の用紙を取り除いてください。 両面印刷ユニット	オプションの両面印刷ユニット

1. **両面印刷ユニットのカバーロック解除ボタンを押してカバーを開けます。**

2. **詰まった用紙を取り除きます。**

用紙がプリンタ内部の排紙経路上に残って取り除けない場合や、排紙部に送り出されて取り除けない場合は、プリンタのAカバーやBカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。
☞本書67ページ「カミヅマリAB（排紙部）」

3. **両面印刷ユニットのカバーを元通りに閉じます。**

上記の手順で詰まった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタ本体から取り外し、プリンタ本体背面下部の開口部で紙詰まりが発生していないかを確認してください。

用紙が詰まっていた場合は、その用紙を取り除いた後、両面印刷ユニットを元通りに取り付けてください。
☞本書29ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

液晶ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windowsの場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ!3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

- USBプリンタデバイスドライバは、Windows 98/Meで本製品をUSB接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windowsの［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000

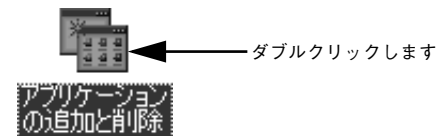
［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

- Windows XP

［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合

［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

- Windows XPの場合

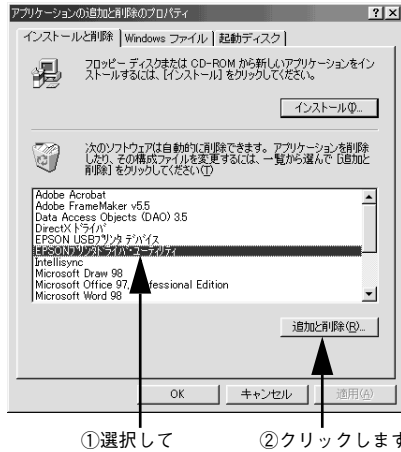
［プログラムの追加と削除］をクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows2000/XP の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSONプリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

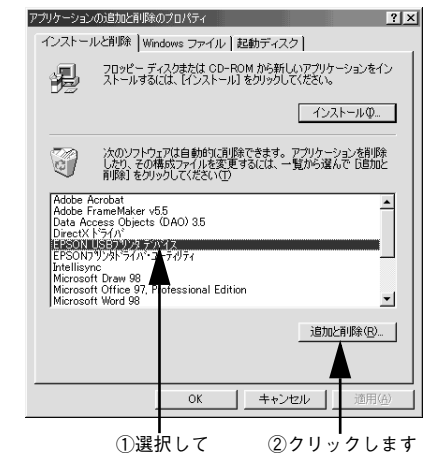
本書 73 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」

ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除したい場合は、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）136 ページ「プリンタソフトウェアを削除するには」

- **USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：**

［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。［EPSON USBプリンタデバイス］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

本書 74 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」

ポイント

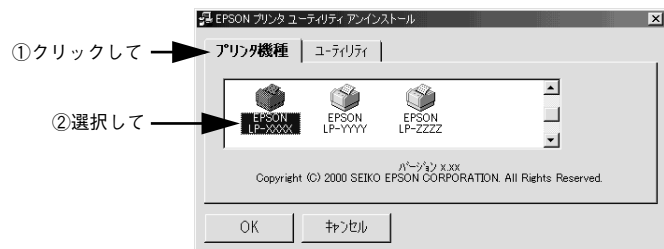
インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。

①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

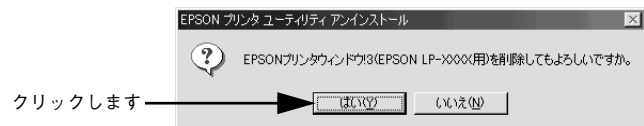
72 ページ手順 ④ から続けてください。

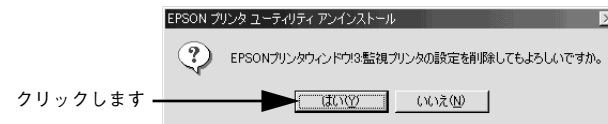
5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-7900/LP-9100 のアイコンを選択します。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-7900/LP-9100 用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。

ポイント

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-7900/LP-9100 用）の削除が始まります。

ポイント

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が始まります。

ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら［はい］ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

9 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

ポイント

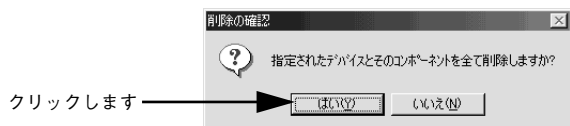
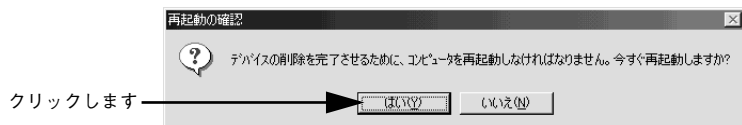
プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB プリンタデバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。

- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
72 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［はい］をクリックします。
USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。

6 ［はい］をクリックします。
コンピュータが再起動します。

以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

Windows の代替 / 追加ドライバの削除（Windows 2000/XP）

Windows 2000/XP プリントサーバにクライアント用の代替 / 追加ドライバをインストールしている場合は、以下のページを参照して代替 / 追加ドライバを削除（アンインストール）してください。
ユーザーズガイド(CD-ROM 版) 146 ページ「代替 / 追加ドライバを削除するには」

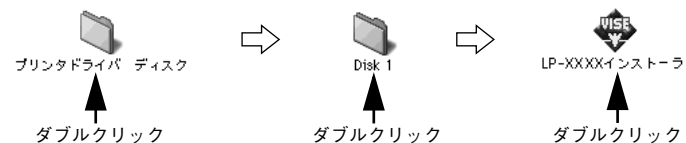
- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0、Windows 2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）98 ページ「Windowsでプリンタを共有するには」
- Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替 / 追加ドライバは削除することができません。プリンタドライバ自体を削除しても代替 / 追加ドライバは削除されません。Windows NT4.0 の代替 / 追加プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替 / 追加ドライバとして再度インストールしてください。

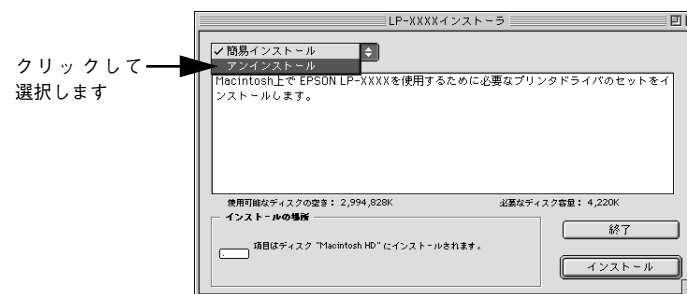
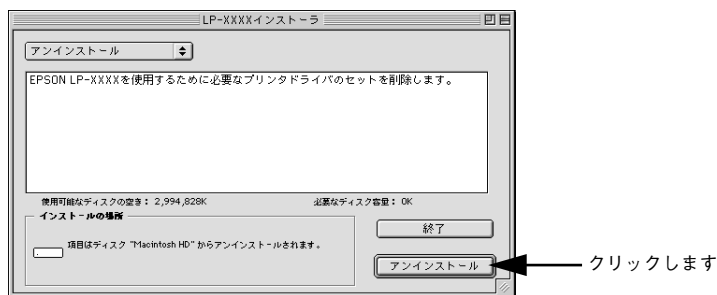
Macintosh の場合

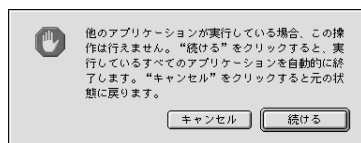
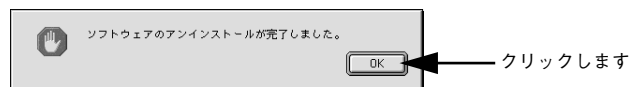
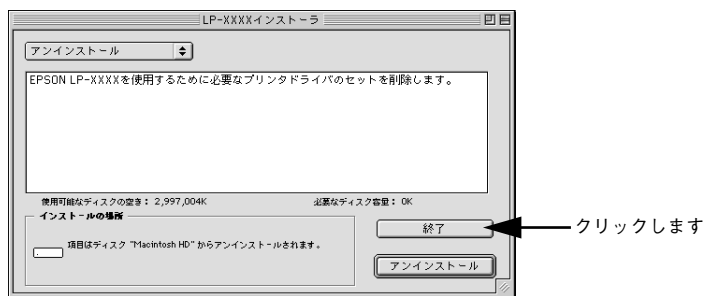
プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

3 EPSONプリンタソフトウェアCD-ROM内の[プリンタドライバ　ディスク]－[Disk 1］の順に開き、［LP-7900/LP-9100 インストーラ］をダブルクリックします。
［プリンタドライバ　ディスク］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。

4 使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。

5 インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。

6 ［アンインストール］ボタンをクリックします。
プリンタソフトウェアの削除が始まります。

ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

8 ［終了］ボタンをクリックします。

以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1]ファイルとなっていますので､次の手順でファイルをダウンロードし､解凍[*2]してからインストールしてください。

*1 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
Windows：本書 71 ページ「Windows の場合」
Macintosh：本書 74 ページ「Macintosh の場合」

1. **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

その他のトラブル

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、電源コードのアース線を接地すると、漏洩電流を逃がすことができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。

その他の問題が発生したとき

添付のCD-ROMには､本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

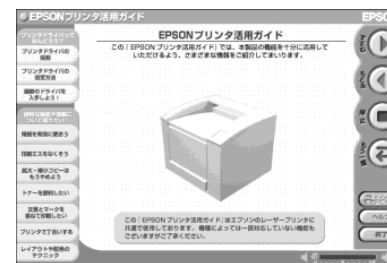
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）317 ページ「困ったときは」

付録

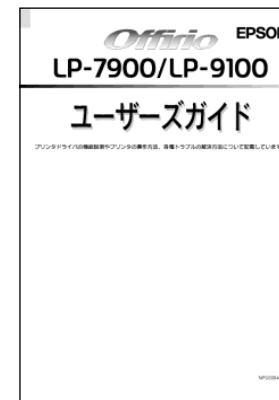
電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

プリンタ活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書 81 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ」

ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の見方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 78 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「プリンタ活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。

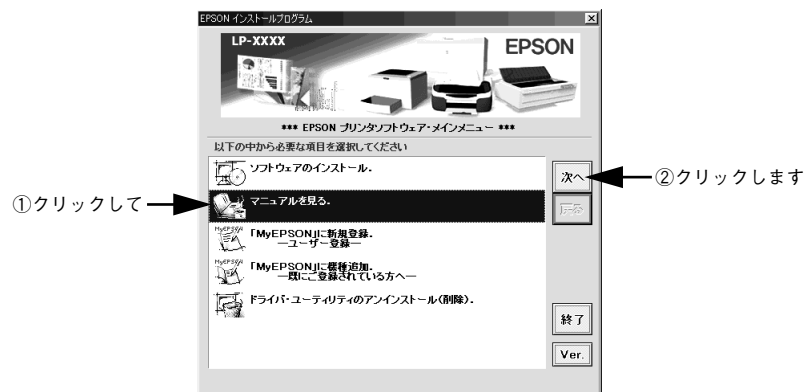
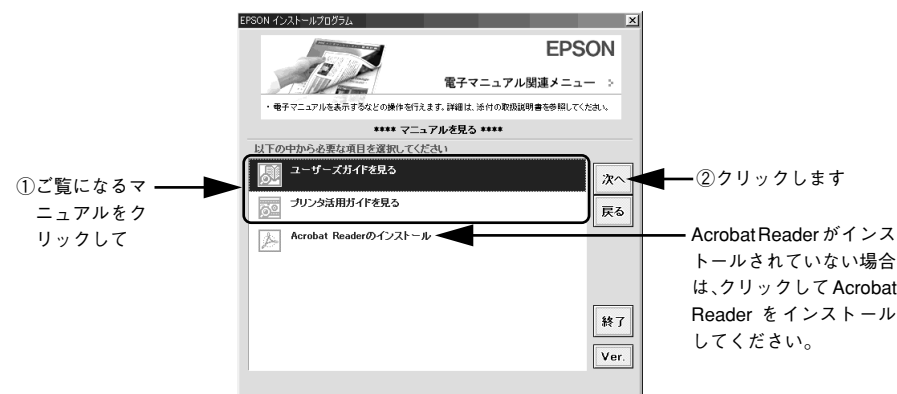
ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

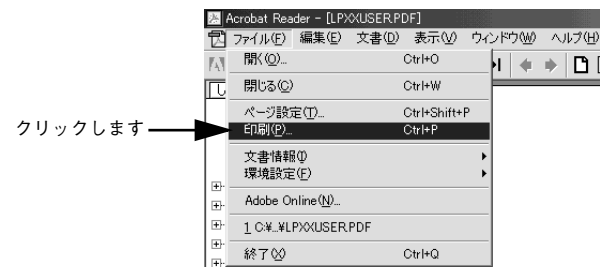
Acrobat Reader がインストールされていない場合は、3 でインストールしてください。

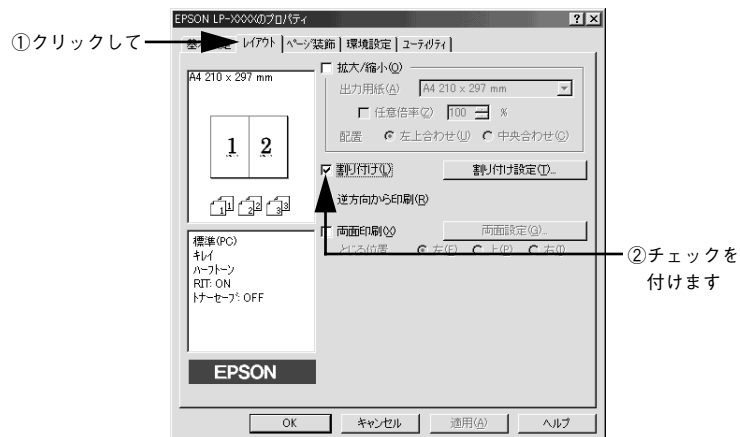
1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. 下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

3. ［マニュアルを見る］メニューの［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

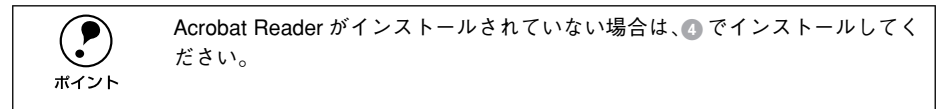
1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

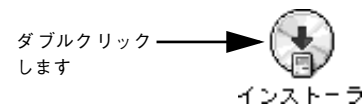
2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

3 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

4 ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Macintosh での見方

ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、4 でインストールしてください。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2 ［インストーラ］をダブルクリックします。

3 下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

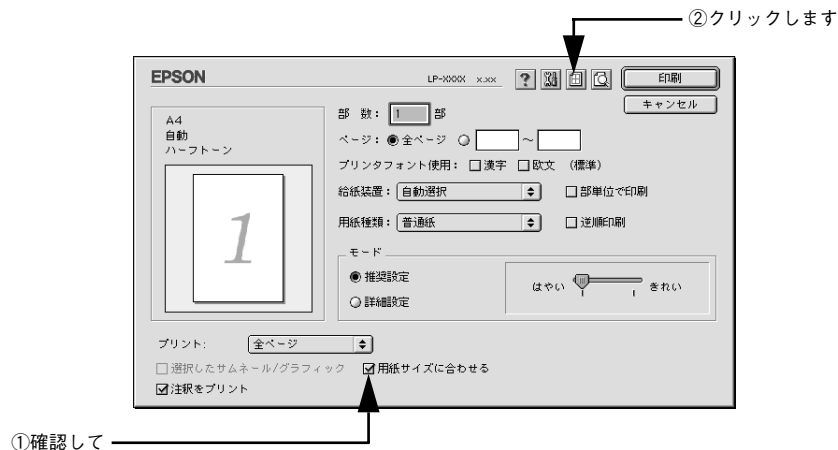
4 ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。

4 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ

オプションと消耗品について

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

ポイント

不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100%利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1 DOS アプリケーションソフトを起動します。

2 DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。

使用している DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して実行してください。

3 お使いのプリンタの機種名を選択します。

お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を指定します。

	ESC/Page プリンタが選択できる場合		ESC/Page プリンタが選択できない場合
1	LP-9200/9200S/9200SX	1	ESC/P-24-J84 *1 *2
2	LP-8400/8300/8300S/8200	2	VP-1000/4800/3000 *1 *2
3	LP-9000	3	ESC/P-24-J83 *1 *2
4	LP-1800/1700/1700S	4	VP-135K/130K *1 *2
5	LP-1600	5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1 *3
6	LP-8500/8000/8000S/8000SE/8000SX		
7	ESC/Page		
8	LP-1500/1500S/2000/3000		
9	LP-7000/7000G		

*1 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
*2 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P にしてください。
*3 PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードはESC/PS でなければ印刷できません。

ポイント

［プリンタモード］は、基本的に［ジドウ］（購入時設定のまま）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合に限り変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

ポイント

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P モードにしてください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）230 ページ「モジコード」
- 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）230 ページ「キュウシイチ」
- アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

1. **レイアウトを指定して、文書を作成します。**
文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズや向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2. **印刷の設定をします。**
印刷する用紙サイズや向きや給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。
アプリケーションソフトで設定できないときは、操作パネルでプリンタの設定を変更します。
   - 印刷前に必ず設定する項目：給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
   - 必要に応じて設定する項目：コピー枚数、縮小、解像度

3. **印刷を実行します。**
アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSONの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。
- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造停止後 6 年間です。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

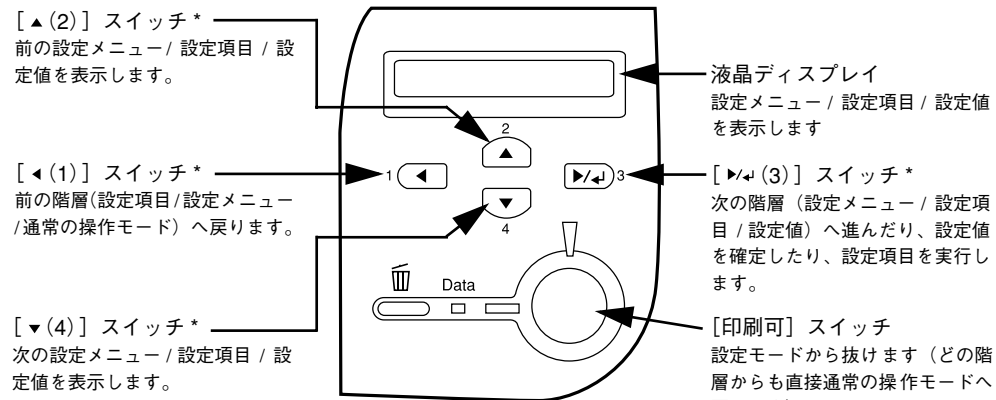
- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  （本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	● 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	LP-7900： 有償 （出張料のみ） LP-9100： 無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		● 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		● 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ● 保証期間外の場合は、ドアto ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアto ドアサービス料金のみ）	有償 （ドアto ドアサービス料金 ＋ 修理代）

操作パネル設定モード一覧表

操作方法、設定内容、機能について詳しくはユーザーズガイドを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）204 ページ「操作パネルからの設定」

* どのスイッチを押しても、設定モードに入ります。

- 以下の一覧表で設定値の欄に「－」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。［設定実行］スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに装着していないオプション用の設定は表示されません。

［網掛け］で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート *1	－
	I/F カードジョウホウ *2	－
	PS3 ステータスシート *3	－
	PS3 フォントリスト *3	－
	ROM モジュール A ジョウホウ *4	－
	トナーザンリョウ	－
	ノベインサツマイスウ	－
キュウシソウチメニュー	MP ヨウシサイズ	ジドウ *5（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ *5、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）*5、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0*5、ヨウ 4*5、チョウ 3、カク 2
	カセット 1 ヨウシサイズ	－ *6
	カセット 2 ヨウシサイズ *7	－ *6
	カセット 3 ヨウシサイズ *7	－ *6
	MP タイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル
	カセット 1 タイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 2 タイプ *7	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 3 タイプ *7	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3*3
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3*3
	I/F カード *2	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3*3

設定メニュー	設定項目	設定値
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half-Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、チョウ 3、カク 2
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	キレイ（初期設定）、ハヤイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	インサツノウドレベル	1～5（初期設定3）
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット	-30.0～30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット	-30.0～30.0mm（初期設定 0mm）
	ウエオフセット B*8	-30.0～30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット B*8	-30.0～30.0mm（初期設定 0mm）
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン	5 フン（初期設定）、15 フン、30 プン、60 プン、120 プン
	I/F タイムアウト	20～600 ビョウ（初期設定60ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、MP、カセット 1、カセット 2*7、カセット 3*7
	MP ユウセン	スル（初期設定）、シナイ
	コピーマイスウ	1～999（初期設定 1）
	リョウメンインサツ *8	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ *8	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、アツガミ、トクアツガミ、OHP シート
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	トナーコウカンエラーヒョウジ	シナイ（初期設定）、スル
	LCD コントラスト	0～15（初期設定 7）

設定メニュー	設定項目	設定値
リセットメニュー	ワーニングクリア	－
	オールワーニングクリア	－
	リセット	－
	リセットオール	－
	セッテイショキカ	－
パラレル I/F セッテイメニュー	パラレル I/F*9	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACK ハバ *9	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ *9	ECP（初期設定）、OFF、ニブル
	ジュシンバッファ *9	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
USB I/F セッテイメニュー	USB I/F*9	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ジュシンバッファ *9	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
I/F カードセッテイメニュー *2	I/F カード*9	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	I/F カードセッテイ*10	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ*11	パネル（初期設定）、ジドウ、PING
	IP Byte 1*11	0～255（初期設定 192）
	IP Byte 2*11	0～255（初期設定 168）
	IP Byte 3*11	0～255（初期設定 192）
	IP Byte 4*11	0～255（初期設定 168）
	SM Byte 1*11	0～255（初期設定：255）
	SM Byte 2*11	0～255（初期設定：255）
	SM Byte 3*11	0～255（初期設定：255）
	SM Byte 4*11	0～255（初期設定：0）
	GW Byte 1*11	0～255（初期設定 255）
	GW Byte 2*11	0～255（初期設定 255）
	GW Byte 3*11	0～255（初期設定 255）
	GW Byte 4*11	0～255（初期設定 255）
	NetWare*11	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk*11	ON（初期設定）、OFF
	NetBEUI*11	ON（初期設定）、OFF
	I/F カードショキカ*11	－
	ジュシンバッファ *9	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ

設定メニュー	設定項目	設定値
ESC/PS カンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 →A4 タテ
	モジコード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm（初期設定）、22mm
	カッコクモジ	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、Ø
	ヨウシイチ	ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ -5、チュウオウ +5
	ミギマージン	ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ（初期設定）、ゴシック
ESC/Page カンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル（初期設定）、シナイ
	カイページ	スル（初期設定）、シナイ
	CR	CR ノミ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF ノミ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF ノミ
	エラーコード	OFF（初期設定）、ON
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3
	フォームオーバーレイ*4	OFF（初期設定）、ON
	フォームバンゴウ*4	1（初期設定）～512
PS3 カンキョウメニュー*3	PS3エラーシート	OFF（初期設定）、ON
	IMAGE PROTECT	OFF（初期設定）、ON

*1 プリンタドライバからも印刷可能です。
*2 オプションのインターフェイスカードを装着した場合のみ表示されます。
*3 LP-9100 にオプションの PostScript 3 モジュールを装着した場合のみ表示されます（LP-7900 の場合は表示されません）。
*4 LP-9100 にオプションの ROM モジュール（ROM モジュール情報あり）を装着した場合のみ表示されます（LP-7900 の場合は表示されません）。
*5 標準の MP カセットを取り外してオプションの手差しトレイを装着している場合は、[ジドウ]、[ハガキ]、[HLT]、[ヨウ 0]、[ヨウ 4]は表示されません。表示されない設定が選択されていた場合は、[A4]となります。
*6 プリンタが自動検知した用紙サイズが設定値として表示されます（表示のみで変更できません）。
*7 オプションのユニバーサルカセットユニット装着時のみ表示されます。
*8 オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示されます。
*9 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源再投入後に、設定が有効となります）。
*10 設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*11 [I/F カードセッテイ] を [スル] に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。ただし、[IP アドレスセッテイ] が [ジドウ] のときは表示されません。

EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

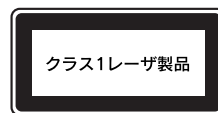
電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格IEC60825-1で定められた、クラス1レーザ製品です。識別のため、「クラス1レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。

通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被爆することはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザの国際規格IEC60825-1で定められた、クラスIIIbのレーザ放射ユニットを内蔵しています。
最大平均電力：5mW
波長　　　　：770～800nm
レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m³）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。
・製品の環境使用条件外での使用
・狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
・換気が悪い場所での使用
・上記条件下での長時間連続稼働

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570ー090ー090 【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター:042-585-8580
購入ガイドインフォメーション:042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

LP-7900/LP-9100

スタートアップガイド

この取扱説明書は再生紙を使用してます。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

EPSON

Printed in XXXXX XX.XX-XX